京城日報

◇定價 壹部郵税共金五錢▲壹ヶ月前金壹圓卅五錢▲參ヶ月前金三圓五拾錢▲六ヶ月前金七圓六十錢▲郵券代用一割増
◇廣告料 五號十四字詰一行一圓卅錢▲同特別二圓六十錢▲二號七字詰同二圓六十錢▲四號九字詰同一圓三十錢▲六號十六字詰同金一圓三十錢
發行兼編輯人 大原利武
印刷人 小川三之介
發行所 京城府平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號長六千九番 長六千九番二 (振替京城三〇〇)

日本文化と聖德太子 (三)

賀田直治

◆固有の神道の間に應神天皇の御宇に儒教（太子より三百年前）欽明天皇の御宇に佛教（同四十年前）が朝鮮を經て渡來したが、最初は只部分的に喧在するのみで、融合弘布抔は思ひも寄らぬ事であつた。次に太子以前の日本の政治は明かに地方分權の制度にして國造、伴造の勢力は頗る強大で、土地及人民を私有し、租税さへ之等豪族の手にて徴收する程にて、從つて皇室の命令を發することも妨げらざりし時代であつたのである。

◆斯る際に太子は二十歳の青年を以て推古女帝の攝政となつて政治に當られたのである。太子は果して如何なる主義方針に依りて其の經綸を行はれたか。

◆太子は、夫の佛教の云ふ如く聖者とか、佛陀の再來とか云ふ事は別として、幼時より極めて聰明睿智であられし事は疑ひない。殊に廿歳で攝政と云ふ重大なる職務に就かれし責任觀と境遇と、天子の御信託とに依り年一年と進歩經達の域に赴かれた事は事實である。

◆太子の實行せられた事蹟は實に顯沈であつた、所謂思想の統一から、外交の振張、外國文物の移入、國家、皇室の地位の向上、軍備の充實整頓、社會救濟並醫療の施設、工藝美術音樂の誘入、學問、憲法の確立、佛教寺院の興隆、産業交通の振興乃至國史の編修等、實に總ての方面に向つた長足の進歩を與へ、面目を一新せるの偉蹟を奏せられたのである是れ卽ち

◆文化政治の要諦を握られたものであつて、日本固有の潜勢力を活現發揮して更に、將來に對する根本施設を樹立せられたものであると云はなければならぬ。實際文化政治は國防、警備、教育、産業、交通、社會、衛生、救濟、工藝、美術、音樂等の全部の併行調和するものであつて、決して其の不具なるものは文化政治と云ふ事は出來ぬ。所謂文弱政治又は、軍閥政治に陥らざる事を得ぬ、國は益、實力實權を有することを要し、國民の自覺、自治に俟たねばならぬから所謂文武兩道又は智仁勇兼備の政治に非ざれば、國も國民も到底共存の平和幸福を享受する事が不能ないのみならず延いては國際上の劣敗者となり屢々平和を侵害せらるゝ事となるものである。

◆一方又卑近の人民に對し其他外國に向つて勢力を得る第一歩は矢張り外容の整頓にあるので物質文明は働く之精神文明の前提でなければならない。聖德太子は實にこの間の妙諦を自在に運用せられて、先づ寺院を造り工藝美術を導き、産業、道路、船舶等を修めて隣國との交際を堅へ、其の上位冠の制を定め、憲法十七條を頒布し、更に學問著述に手を染め、人を外國に遣はして外國の文明を容れ、之を日本化することに努められた遣口は實に欽す可く敬す可きである。

鮮人教育と音樂 (下)

京城女子高等普通學校教諭 石川義一

斯の如く音樂は個人としても社會の一員としても實に重大なる使命を持つて居るのであつて從つて又此れが敎導の任に在る者は重大な責任があるのみならず殊に朝鮮の音樂教師の責任は重い。音樂教師卽ち生徒の靈魂の敎師である立場に在るので此れより大切なものは無いのである。若し夫の内鮮人融合を圖るならば先づ以て内鮮人の靈魂の融合を圖らねばなりません。夫れを朝鮮人は大に歡迎して居るのです我々音樂教師は大に勉むべき秋だと思ひます。

朝鮮人學生が汽車等にて小聲で内地の唱歌を唄ふのを耳にする時位氣持ちのよいものはありません。已に經驗された方もあらう。實に何んとも云ひ得ぬ感じがします。

私は朝鮮人には充分な同情を持つて居ります。彼等は大なる慰安を求めて居ります。けれども其れは却々に得られぬので半ば失望の狀態にあります。實に同情すべき有様ではありませんか。

彼等は遂に其大のなる慰安を音樂に求めつゝあります。聊くとも私の學校の生徒はさう云ふ心的狀態に在ります。私も此を見るとき一生懸命にならずに居られません。彼等生徒が時間の來るのも知らないで『モー一遍先生』と全級が叫ぶ有様を見ますとさう思はずには居られないのです。

私は一寸の間或る女子音樂學校に居りました、音樂學校であるから嘸かし生徒は熱心に音樂を勉強するだらうと思ひの外生徒の内には一向音樂に興味を持たぬ者も居る。又合唱などを聞いても朝鮮の生徒の如く心から熱心ではない此れは音樂を解する解さないの問題ではなく音樂を餘り要求して居ないからです。

朝鮮人を敎育する事には色々の必要なる條件もありませう。けれども朝鮮古來の音樂を研究し且つ其研究の結果を作曲して一般の朝鮮を音樂の方面より根底から敎育するに限ると思ひます。我々音樂家は唯徒らに研究の結果を公表するのみでは足りません此等の結果を音符に現し其の上其れを實行せねばならぬ。

以上の如く音樂は朝鮮人の大に歡迎し且つ渇望して居る時なので私は此際世人も音樂に注目され相互に其の好い結果を得て靈魂からの内鮮人の融合を希望して已まないのです(完)

屑屋の籠

限汀生

◆京城の電車(つゞき)は從來既に斯んな目に遇つた。會社は速かに車輛の不足を補ひ、且つ運轉を圓滑にして、乘客の不便を除くが可い。それから余は、モ一つ會社に希望がある。それは電車の左右に、鐵道の列車に於けるが如く南大門行とか、東大門行とかの札を掲げたならば、電車の側から一層見別易くなつて、便利ではあるまいかと思ふ。そして其の掲札には、成るべく外國人の爲めに、羅馬字にて行先を附記して欲しい。又文字を讀み得ぬ人々の爲めに、電車の系統に由りて、其の掲札を色別にしたい。例へば南大門行は赤色にするとか、東大門行は白にすることかの類である。余はまた乘客に勸告する、外國人の込合つた電車内に立つて居るのを見たらば、他の乘客殊に内地人は、成るべく之に席を讓るが可い。朝鮮が日本の一部であるからには朝鮮に來て居る外國人は、謂はゞ日本の客人である。客は主人を懇切にすべきものである。何事に就いても、其の便利を圖るのが、禮儀である。殊に一般觀光の外國人に對しては、成るべく之を親切に待遇して、彼等が朝鮮の印象を愉快ならしめ、隨つて日本人に對して好感を抱かしむるやうにするのが、禮儀にかなひ、且つ賢い仕方である。（一月廿四日夜稿）

朝鮮青年の觀たる 朝鮮の基督教 (五)

△△生（寄）

早婚の弊を矯正した

第五は、早婚の弊を矯正したことである。只今では、法律に依つて、婚齡を定めて、形式上早婚を禁ずることになつてゐるが、其の以前に於て、早婚を厳禁し又實行したのは、耶蘇敎會ばかりであつた。

諺文の普及を圖つた

第六は諺文の普及である。諺文も文字であると云ふ考へを、朝鮮人に與へたのは、實に耶蘇敎會である。貴重なる新舊約の聖書と讃美歌とが、諺文で飜譯されたので、初めて諺文の權威が出來て、又普及されたのであつた。昔は支那經傳の諺解があつたけれども、其れは一向普及されなかつたばかりでなく、飜譯とは云はれぬ位、拙劣なものであつた。所謂捨て假名を付けたる位のものであつた。然しバイブルの飜譯は勿論まだ不完全ではあるが、純朝鮮語と云つてもよろしい。要するに朝鮮文と朝鮮語が、眞正なる意味に於て、高尚なる思想を容れる器となつたのは、バイブルの飜譯が始めてである。若しも後日朝鮮文學の建設を言はんとすれば、文學史の第一頁には、新舊約の飜譯が記錄されるに至るであらう。

奴と女

奥野他見男

二十三

所へ又今度は森川君の友達に彼はピタリと出會した。『オー!』『ヨー』と互ひに肩を叩きながら暫らく話合つてゐたかと思ふと、森川君はツカ〜と已れの所へ寄つて來て、

『君、實は珍しい舊友に逢つたんだ。之から、どこかで一寸一杯やらうと思ふんだ、失敬だけど之で』

『オー左様か、ちつとも構はぬ僕には向ひの〇〇銀行に隨分知り合もあるから』

『それぢや』

と、彼は其の友人と高らかに語り合ひながら〜りで行つた、已れは銀行で一應皆麽と顔を合はせて行かうか何うしやうかと思ふてると、『今日も亦か』と聲かけたものがある。見ると一昨日時野の失敗話を聞かせて呉れた男だ。

『オー』

『銀行の應接室へ行かう』

『ウン』

二人は下りて外へ出た。やがて坐つた。

『又何か面白い話が無いかい?』

『君、時野が女に宛た手紙を讀んだかい?』

『い、や讀まない』

『それを讀まなくちや、そりやあの眞面目な時野が之を書いたのかと思ふと、フキ出させる文句ばかり。天下の珍品だ』

『讀みたいね、讀めないだらうか』

『水野が其の手紙を持つてる筈だから、水野に云つたら見せて呉れるだらう?』

『水野は何處にゐるか知ら、今日は未だ見ないんだが』

『左様、今しがたまで此處へ來てゐたんだが』

『ホウ?』

と、話合つてる所へ、

『ヨー君は根氣よく來るなア』と云ひながら時野め、喰はされたとは知らずニコ〜入つて來て、突如に、

『箱根では何處の宿屋が靜かでいゝだらう?』と、何氣ない風を裝ふて聞いた。已れは思はずニンガリ微笑して、出たナと思ふた。

『誰と行くんだい?』

『一人さ』

『二人で―誰が行くんだらう?』

『行くもンかい』

『どうだ二階の女でも連れて行つたら』

『馬鹿にするない』

その癖にこ〜してゐやがる。

『ねえ君、どこかい、だろ?』

『何處だろうな』

と、取りつく島もない返事をする。

『君はよく旅行する癖に、知らないのか』

と、捨臺詞を置きながら、さア、と考へ込みながら直出て行つた。

『そろ〜仕事を始め樣か』

と、手紙を讀んで見ると云つた男が立上つた。

『ちや君、濟まないがボーイに三越へ行つて水野を探して來る樣に云つてくれたまへ、そして僕が此處にゐるから直來てくれいと申傳へてくれ』

『よし、解つた』

雜誌抄

足の解放

大町桂月

人は勿論考へる頭が必要であります。飲食する口も必要であります。然し足で立つといふことを忘れてはなりません。この頃は能くデモクラシーといふことを申しますがその癖、頭と口とあるを知つて、足あるを忘れる。それでは、自家撞著ではありませんか。解放といふことも申しますが、自我心を解放するだけで、足を解放しなくては、本當の解放にはなりますまい。自我心の解放は實が伴ひますが足の解放は實がありません。私は人生を解放するに方つて、先づ足の解放を叫びます。（雄辯）

文具界之二代表品
登錄商標 登錄商標
毛筆界の泰斗 おきな筆
萬年筆界の權威 セント萬年筆
品質本位
代理店
本町二丁目 近江屋支店 電話八百二番 振替京城三七番
清溪島町 近江屋商店 電話百十九番

十五圓の金あれば
◉茲に面白き金もうけあり◉藥店は勿論吳服店雜貨店煙草店文房具店等の如く一定の店を有せらるゝ方々は、どうせ店ななさる御序ですから御店内に賣藥部を設けられては如何ですか一資本金十五圓にて最も賣よき良藥數さまし同藥服藥十五種を送荷し◉藥剤師でない人々にも直に開業し得る方法手續を教へ特約店として御待ち致します◉當會社新案の此販賣方法は意外の成功にして開業店數全國に於て已に數千戸に達し◉皆大喜びにて殊に全力を盡しつゝあり◉此の顧有利なる特約店の募集は一町村一名限りなれば大至急ハガキにて御申込あれ◉詳細の說明書送呈す
資本金 五十萬圓
東京市牛込區富久町六〇 日本製藥株式會社
電話番町三九〇五番 振替東京三二四番

農學士 青木信一先生著 農界の光明
通俗 農家百談
正價貳圓 税拾貳錢
◉四六判約五百餘頁石版六頭刷挿繪四葉入寫眞木版五十四個入金文字入上製頭美本
今の世に一番恐しい窮迫の苦しみを嘗めてゐるのは農村であります地主小作自作皆其影響を受けぬ者はありません此不振は輕々に看過するは餘りに切實な問題であります然し尤も恐ろしい貧弱さです之は皆遣り方が惡いので只徒らに消耗のみ踏んでゐるのです斯る樣では遂に恐しい結果に落込むより外に仕方がないのです然ればこそ只農學と云ふ位な知識を濫用してもいけません著者は此方面では殆ど上に出る人がないと云はれる程、精通して苗代、田植の事から肥料、養蠶、牧畜、蔬菜、果樹、椎茸、製茶法、其外農家に必須な年中行事銀行利用法餘す處なく數百の項を立て親切に誰にでも解る樣に說いてあります絶對に確心と信念を以て純眞なる農村の家庭に薦む
東京市京橋區本材木町 振替東京二六〇九番 電話京橋二二二九番
發行元 求光閣書店

半島歯科醫院
歯科醫 阪上泰彦
西大門通一丁目新聞社前 電話二〇九番

最新刊
△大正十年度 朝鮮職員錄 定價一圓八十錢 送料廿錢
△佛原哲爽 處世と倫理 定價九十八錢
△松本悟朗 勞働運動と新哲學 一圓廿錢
△加藤咄堂 修養百話 貳圓九錢
大阪屋號

往診 自午前八時 至午後十二時
宅診 (午後一時以後)
花柳病は特に夜間診察
仁川仲町一丁目(仁川倶樂部隣)
入院隨意 電話一六番
壬生醫院
略痰、血液、尿其他細菌的檢査診斷の需に應ず

中村眼鏡店
電話二七番 振京三二〇番

經濟研究
第二號 五月一日發行
理論の實際化・實際の理論化
國際勞働機關……農商務省參事官 工場課長法學士 立石信郎
金の將來……大阪造幣局 工學博士 植野勳
恐慌の必然性……法政大學教授 法學士 堀潮
初期取引要素說……法學士 岡田誠一
外國爲替概觀……法學士 青木嗣夫
歐米戰後の歸農の唱道と其制度……農學士 小平權一
北米合衆國近況……臨時國勢調査局事務官 法學士 永山止米郎
佛蘭西消息……法政大學教授 文學士 松浦嘉一
マルクスの理論的基礎批判……ツーガン・バラノフスキー著 法學士 高木友三郎譯
會社研究……日石・寶田……銀行
時觀……金融の大緩漫と金利の將來
批評紹介……近世社會主義思想史・勞資要求の指針
定價一部五十錢・郵税一錢半・半年參圓・一年六圓郵税不要
全國各書店にて販賣す
新進實力家唯一の論壇
東京麹町區富士見町 法政大學 經濟學會 電話九段一七五番 振替東京三九六五二番

珠算 責任養成
講師校長長屋喜一先生大至新作信教授大責任付見よ規則書貳錢送れ 振話本局三三四八番振替名古屋一三五番 名古屋市西區本重町一尾三速算學校

機械 工學と設計 製圖通信教授
歴史有信用厚き帝國唯一の學校遠地も個人的指導
規則要三錢 通學は晝夜 教授大阪市 北區川崎町 製圖學館 感謝狀如山

笹山章著 十イロハ版 辭典付 鮮語自在
ポケット形 美本 定價六十錢
誰れでもすぐ間に合ひ必ず上手になる理想的の獨學書なり
上欄イロハ字典付本文に日鮮の組立文法談話對話日文等鮮語に關する一切を網羅せり
京城本町 振替貳貳貳參 ウツボヤ書店

國譯禪宗叢書

全十二卷完成

禪は宇宙の大經典・佛教の總府・哲學の極致!!!

禪とは何ぞ、不立文字、敎外別傳なりと雖も、彼の一大藏經は皆是れ文字なり、禪家の語錄も亦文字のみ。是を以て我が禪宗は不立文字宗にして而も文字に富み、且つ歷代祖宗の述作にして、其の文章の典麗、言句の豐富なること諸宗に冠絕せり。而して禪書の饒多なる、汗牛充棟も啻ならず、然れども是等の書は大部分、難解難入の漢文より成り、門外漢は勿論、門内の者と雖も、容易に了解し難き憾みあり。茲に於て本會は時運の推移に鑑み、當代禪界の名星と仰がるゝ諸碩學の手を煩はし、支那及び本邦の名僧碩德の語錄中より其の代表的著作を撰擇して、之れを國文に譯し、難解の語句には一々脚註を施して、何人と雖も一讀の下、忽然として透徹頓悟せしむ。猶ほ卷末には原漢文に、反り點及び句讀を附して添へたり。既に滿二年有餘、其の間、世界の大思潮は俄然として一變し、延いて我が國民思想の一大危機に遭遇せり。此の時に當つて、東洋文明の眞髓、佛敎の總府たる禪宗の國譯書は大旱の雲霓の如くに生れたり。而して現代我が混沌たる思想界の一大燈明となり、以て我が學界に貢獻すること頗る大なるを疑はず。敢て本書を推奬する所以なり。

斯界稀有の大盛況裏に入會購讀の豫約を締切りたり。尋いで一本を出す毎に、宗敎界は勿論、一般讀書界より絶大の讃辭を呈せられ、本叢書の聲價彌々益々高まりしは、弊會無上の光榮とする處なり。然るに豫約期を逸したる江湖の諸彥にして、其の渴望日に切なる者あり、因つて茲に本叢書全十二卷の完成を機とし、今回再版に附して一般の高需に應ずることゝせり。

顧問（イロハ順）

曹洞宗管長 總持寺貫主 故 石川素童猊下	臨濟宗大德寺派管長 見性宗般猊下
臨濟宗相國寺派管長 橋本獨山猊下	臨濟宗永源寺派管長 故 蘆津實全猊下
黃檗宗管長 隆琦大雄猊下	臨濟宗圓覺寺派管長 佐竹龍水猊下
臨濟宗南禪寺派管長 河野霧海猊下	臨濟宗建長寺派管長 故 釋宗演猊下
臨濟宗向嶽寺派管長 勝部敬學猊下	曹洞宗管長 日置默仙猊下
臨濟宗建仁寺派管長 竹田默雷猊下	臨濟宗東福寺派管長 廣田慈教猊下
臨濟宗天龍寺派管長 高木台嶽猊下	臨濟宗妙心寺派管長 闘盧山猊下
臨濟宗佛通寺派管長 圓山雪庭猊下	臨濟宗建長寺派管長 菅原時保猊下
臨濟宗方廣寺派管長 間宮英宗猊下	贊助員 現代大家百餘名

譯者（不同順位）

臨濟宗圓覺寺派管長 故 釋宗演老師	建仁寺僧堂師家 棲梧寶嶽老師
臨濟宗建長寺派管長 菅原時保老師	臨濟宗大學教授 加藤恭道老師
臨濟宗永源寺派管長 故 蘆津實全老師	外拾數老師
前曹洞宗大學教頭 山田孝道老師	編輯主任 東京帝國大學講師 前臨濟宗大學教授 上村觀光先生
臨濟宗師家 釋宗活老師	

全十二册（卷末原文附）菊判總クロース金文字入 天金一冊平均七百頁內外
申込入會 五月末日限

略則
入會金 四圓（但最終會費中に繰入る）
會費 毎月金四圓五拾錢
會費一時拂 金四拾九圓五拾錢
刊行 七月より毎月一冊宛十二ヶ月

東京市神田區錦町一丁目十六番地（二松堂書店內）
國譯禪宗叢書刊行會
振替東京四六〇一六番・電話神田二四七八番

同第二會員募集

◎規定及び内容裝幀見本は御申越次第呈

本叢書は萬代不朽の典籍・書齋の最高權威!!!

英米親善の爲 日英同盟を廢棄せる

【オタワ三十日發電】前加奈陀樞密院議長前英國戰時內閣員にして國際聯盟加奈陀代表者たりしローウエル氏は加奈陀下院に於て演說して曰く予は萬一日米兩國間に紛糾の生ずる事あるも英國は之に捲き込まるゝことなかるべし更に角英米間の最善の友誼關係を增進せん爲め日英同盟を廢棄することは卽ち又日米間の親善を圖る基なり

解決の一道程 になつた獨逸の新提案

【倫敦二十七日發電】英國外務當局は曰く新賠償提議は佛國首相ブリアン氏に對し近に從來より其主張に接近せる解決を得るの機會を與へたり而して右解決は審議の餘地あり聯國が本提議を承認する迄は尙ほ幾分の修正をなさゞるべからずと

英國は不滿足

【倫敦廿八日發電】英國首相ロイドジョージ氏は下院に於ける演說中獨逸の賠償新提議は不滿足なる旨を告げ其の結果英國外務省は該提議の審議を拋棄し之を聯合國最高會議に附議すべしと宣言せり

ハイス會議決議 ルール占領に關する

【巴里廿七日發電】英國首相ロイドジョージ氏及び佛國首相ブリアン氏が四月二十四日ハイス會議にてルールに關し決定したる事項大要左の如し

一、賠償に對する獨逸の新提議にして不滿足なる場合に於ては英國はルール地方占領に對し佛國を援助する事

二、聯合國最高會議は本件に關して最終の決定をなすため四月三十日倫敦に於て開會する事

三、英佛經濟專門家は直ちに倫敦に會合しルール地方占領に關する佛國の計畫を審議する事

ルール占領熱昂る

【巴里二十八日發電】佛國に於けるルール占領說は日一日と昂り今や機關手段から目的に變じた觀がある而して同地占領は倫敦會議後で七日と九日との間に遂行さるゝと傳へらるゝエッセンよりの報道に依れば重要なる文書は既に伯林に移したと言はれて居る

英國新提案質問（倫敦三十日發電）

英國政府は伯林駐在代表者を訓令するに新賠償提案に於ける年賦支拂條項に關する曖昧の點を明かにする爲獨逸政府に非公式に質問せんことを以てせり

獨提案再起草

【伯林廿八日發電】外相シモンス氏は對聯合國通牒の一部を再起草中なりと傳へらる

勞農政治に反對

【華盛頓三十日發電】ルート氏は米國々際法協會に臨んで演說して曰く如何なる感情よりも又如何なる通商上の問題にても凡て勞農政治を援助せんとするが如き行爲は法律秩序國際的正義の原則を妨害し其の親交を制限するものなりと

移民禁止法案 修正案提出

【華盛頓三十日發電】ジョーヂア洲選出上院議員ハリス氏は五年間外國移民を禁止せんとする移民法案に對し修正案を提出せり

過激派大檢擧

【紐育三十日發電】警官は過激派の本部に手入を行ひ黨員二名を逮捕し且文書を押收したり之を端緒として全國に亘り一網打盡的逮捕が行はるべく過激派は五月一日の勞働祭を期し革命を起さんと計畫せるものなり

墨革命黨討伐

【メキシコ二十七日發電】大統領オブレゴン氏は上部墨西哥に於ける革命主義者は討伐を命じ何等の寬態を示すべからずと言へり

蒙軍露領占領 尙前進を繼續す

【滿洲里發電】アイジョウよりの報道に依れば蒙古軍はツロイスコザウスクの北方にあるヘシウテロクスカヤを占領せり尙前進を繼續しつゝあり

女學校の高等科

部省では先般高等女學校令を改正し女學校に高等科を設置し得る事に[illegible]岡山市で是等の府縣は十年度[illegible]開校の運びとならぬが、[illegible]

現在に於ては原則として大學は男女共學を許して居ない女學校高等卒業者が男子の高等學校卒業生と同一に見ることは[illegible]

反過激領袖銃殺

【哈爾賓二十七日發電】四佐利の反過激派を指揮して居たる反過激派團オムスクに於て發見され頭領悉く射殺されたり反革命派の中心はトボルクに移され同地は一ケ月餘に亘り叛徒の掌中にありたり

學生團の暴行、

【北京三十日發電】浙江省の梧州にては二十八日學生團の一隊同地商店に押しかけ日本商品を取調べんとせしより商人と衝突し大格鬪を演じ十數名の死者を生じたり

排日運動記念日

【北京三十日發電】五月四日は例の排日運動記念日なるを以て既に各方面人心恟々の處あり多少の騷擾を見るやも知れずとて警戒されつゝあり

極東國不承認 當分の間放任

【北京三十日發電】過般ニコーリスク氏より極東共和國の承認を要求し來れるが支那政府は當分の間放任し取合ざるに決せり

南方公債無効 北京政府聲明

【北京三十日發電】外交部は本日南方大總統孫文の發行せる公債は一切之を認めざる旨外交團に通告したり

東支鐵道借款 三百萬兩

【東京電報】東支鐵道は財政窮迫の極に達し整理の必要あるを以て差當り支那借款團より三百萬兩を借入るゝ事となり五月一日之が受授を了り其內二百萬兩は鐵道敷設費百萬兩は鐵道御用商人の支拂に充當すべしと

御慰問使出發 一日午后帝濟解纜

臨時南洋防備隊司令官野崎少將以下將卒に御慰問の思召傳達、旁狀況視察のため差遣の侍從武官松下東次郎、東宮武官大塚太郎兩氏は巻煙草其他の思召品を携帶し一日午後零時四十五分東京驛發列車にて橫須賀解纜の[illegible]安丸にて出發せり（東京電報）

南洋軍政撤廢 愈々民政實施

我が國の委任統治に屬する舊獨領南洋諸島の統治は既電の如く去二十九日の閣議に於て最後の決定を見愈拓殖局の所管に屬する事となりたるが同島の統治に關する大正十年度豫算は海軍所管軍事費中に含まれ居れる之が所管替へをなすの要ありて豫算組み替へ等之に伴ひ三種の緊急勅令を發布するの必要あり相當手續を要する事にして今日直ちに右決定方針を實現するに至らず（東京電報）

聯合艦隊首腦 長官以下任命

既報の如く一日左の親補ありたり（東京電報）

第一艦隊司令長官 海軍大將 栃內曾次郎 兼補聯合艦隊司令長官

第一艦隊參謀長 海軍少將 吉岡範策 兼補聯合艦隊參謀長

第一艦隊機關長 海軍機關少將 池田岩三郎 兼補聯合艦隊機關長

北海道町村制 改正に決す

內務省は北海道一二級町村制を改正するに決せるが是より先制施行の爲め府縣制改正に伴ふ可く北海道法を第四十四議會に提出せるが會期切迫の爲め未了に終れるも來議會にて決定すべく現行北海道一二級町村制は不備の點多く內地の夫れと懸隔ある爲內地の改正町村制と同樣改正すべしと（東京特電）

女事務員協會 八日發會式擧行

社會の有らゆる階級に行く所聯盟ならざるはなき今日勞働婦人の間にも早晩之が團體現はるべしと豫期せられつゝありしが此然市內に散在する各社勤務の婦人事務員の名を以て組織せられたる婦人事務員協會なるもの創設せられ之今里町和公倶樂部にて發起人會も既に了へ八日午後七時より神田三崎町日本大學大講堂にて華々しく發會式を擧行する迄の運びとなれり（東京電報）

政教一致を望む 天主教晝餐會の席上 齋藤總督の演說

一日朝鮮ホテルに於ける佛國西教會主教ミューテル大僧正主催の晝餐會席上に於ける齋藤總督の演說左の如し

本日朝鮮天主教會主教台下及び敎會の諸君自分は今朝新任せられた僧正ザウエ倍止ラヴレル兩台下の賀莚に臨むを得たる光榮を深く感謝致すのであります自分が斯る多數の聖教職と會同すること並に京城に於て天主敎の七主敎が集合せらるゝことは洵に稀有の事と存じまするので此機會に於て一言朝鮮に於ける諸君の傳道事業に對し諸君の傳道事業に對し諸稱賛する上に於て裨益する所實に少くないのでありますと思ひます天主敎師諸君は實に朝鮮に於ける一般民衆の精神上及物質上の兩方面に於て此の大光輝であります卽ち今を距ること約九十年前始めて朝鮮宗教を朝鮮に傳へやうと思ひます諸君の傳道事業は非常に困苦な狀態に在つた樣であります、難關を排し幾多の困苦に堪へ不斷の努力を以て今や既に斯く進展の實績を擧げられ全く朝鮮に於て最も重要なる基礎をなし傳道團代表の地位を占むるに至りました而して其の聖教は諸君の賢明にして熱誠なる布教こそ民衆の信仰を增し其の安泰の爲 諸君と我々とは常に一致協力を保持せられむことを望みて止まないものであります自分は茲に諸君の成功を祝するに當り諸君が天帝の恩寵に依り賦與せられた謙抑と勇猛との二大美德に對しまして衷心諸稱に禁へませぬのであります自分は此の盛大なる賀莚に臨み今杯を擧げて謹んで兩僧正台下の名譽と健康と進步とを祝し

警務指示事項（四） 各道警察部長に對する

八、非常警戒に關する件

行動を機敏にし緩急に應じて機宜を誤らざるは一に平素の訓練に俟つ警戒召集の演習實施は此目的を達成する爲め最も有効適切にして殊に特別警戒召集の如きは困苦艱難に耐ゆる剛健の心身を鍛鍊し部隊的行動に練熟せしむるを以て其の効果最も顯著なるものあり近時各所に於て陸軍特別警戒召集の實施を見るは頗る機宜を得たるものにして其士氣の作興紀律の振肅に補益せること蓋し少からざるべし此の如きは屢之を行ひ以て之に慣熟せしめ以て有事の際偉功を奏するを期せらるべし

九、警察官及家族の共濟慰安に關する件

警察官にして職務上死傷し又は不慮の災害に罹り死傷したる場合は法定の弔慰扶助料一時賜金等の下賜ありと雖も之によりて遺族救濟の實を擧ぐるは至難なるを以て弔慰救濟の方法を講ずるは頗る緊要なり又地方殊に山間離隔の地に在勤する警察官及び其家族は生活單調にして殆ど娛樂の方法なく加ふるに警察の設備も亦不完全にして其境遇の同情に堪へざるものあり今回警察協會を設立せるは此等の缺陷を補はむが爲にして其意を致すこと少からずと雖も初年度に於ては到底十分なる施設をなす能はざるを遺憾とす故に地方に在りては協會施設と相待つて適當なる方法を講ぜらるゝを要す

保安課

一、犯罪の豫防及檢擧に關する件

犯罪の豫防に關しては屢次通牒する所あり又各位の努力に依り減少すべきものありと雖も犯罪の件數は年と共に增加し非常手段も亦益巧妙を加ふる特に詐欺、橫領等の智識的犯罪及兇器を持し時局を標榜する强盜の增加の如きは近時顯著なる事實なり諸君は此の種犯罪の豫防に關し更に一段の工夫研鑽を重ね施設計畫を怠らず常に機宜を制し鋭意部下を督勵して不斷の努力を傾注し警察機能の發揮を徹底を期し以て警察の威信を損し民世の安堵を圖られむことを望む

二、楔の取締に關する件

近時各地方に於て新に楔の組織せらるゝもの著しく增加の傾向あるを見る固より楔は必ずしも悉く有害なるものにあらずと雖も近時頻に濫生するものゝ多くは所謂雜百契卽ち取退無盡の性質を有するものにして其の民衆の射倖心を誘起し勤儉貯蓄の美風を破壞し弊害の及ぶ所測るべからざるものあり此の種の契は旣存のものは時機を見て之が解散又は改善を促し新に組織せむとするものは嚴に之を禁制し取締上遺憾なきを期せらるべし

眞の朝鮮史を 朝鮮の眞の國柄を致める爲 編纂せよと云ふ澤柳博士

二日朝釜聯絡船高麗丸より上陸し京城に於ける臨時教育調査委員會に列席の爲に九時五十分北行せる貴族院議員文學博士澤柳政太郎氏は語る

會議の諸案は今回の委員會で大體の方針は決定する事と信ずる自分としては今更云ふても仕方が無い事ではあるが何故併合後直に朝鮮教育に對する內地人との共學主義を執り且つ內地に於ける中學程度以上の各專門學校との完全なる聯絡を取らなかつた事であらうか餘程其處に文化の遲速隔差が生じた事と思ふものである、悔んでも甲斐は無いが過去を語るは愚の話であるので制度以外の意見ではあるが併合の趣旨としては是非共鮮人に對し眞の朝鮮建國以來の歷史を知悉せしめたいので朝鮮の歷史の編纂に就て既に寺內總督時代に鮮人側の歷史家內地側白鳥、幣原等と云ふ朝鮮の史實通に合纂の必要な所以を說いた位である古い歷史のある國柄では時代々々に依つて眞の正鵠を得た歷史の傳はるものは少いので政策を加味しない歷史を今後の教授に上すといふ事は朝鮮の地理と相關聯して眞の國柄を明かに悉知せしむる事が出來延いて總督府政治の眞意を體得せしむる上に於て多大の効果を顯すものであると堅く信ずるのである（釜山電話）

中樞院議事規則 改正の件公布さる

中樞院議事規則は總督府訓令を以て今回左の通り改正せり

第一條 會議の日時は議長之を定め顧問官參議に通知すべし

第二條 會議に附すべき事項は豫め議長より顧問及參議に通知すべし但し急を要する場合は此の限に在らず

第三條 會議は顧問及參議の三分一以上出席するに非ざれば之を開くことを得ず

第四條 顧問及參議の席次は議長之を定む

第五條 會議には副議長書記官長書記官列席す

會議事項に關係ある朝鮮總督府局部長所屬官署長又は其の代理者は必要に依り會議に列席することを得

第六條 議案は書記官之を朗讀し必要あるときは議長は書記官其の他の列席者をして之が說明を爲さしむ

第七條 議事は出席したる顧問及參議の過半數を以て之を決す可否同數のときは議長の決する所に依る

第八條 議長は必要ありと認むるときは顧問又は參議の中より委員を指定し會議事項を審查せしむることを得

第九條 議事錄には書記官長及出席したる顧問又は參議二人以上署名すべし

第十條 會議の顚末は議長より朝鮮總督に報告すべし

特に地方選出參議に限り六百圓とし別に會議出席の際は旅費を支給す可しと

議員手當額 副議長三千五百圓

改正中樞院官制中の手當支給年額は副議長四千圓以內顧問及參議四千圓以內と限定せられたるが今回任命の議員手當支給年額は副議長三千五百圓顧問三千圓勅任參議二千五百圓及二千圓の二種奏任參議一千二百圓にして

電話規則 改正公布

電話規則は今回左の通り總督府令を以て改正公布せらる

第十條の三 至急開通の申請は之を取消すことを得ず但し遞信局長に於て特別の事情ありと認むる場合は此の限りに在らず

第四十八條の二 加入區域を異にする加入者相互間の通話に關し左の各號の一に該當する場合に於ては請求者は通話取消料を納むべし但し通話請求後普通通話は一時間至急通話は二十分間を經過するときは此の限りに在らず

一、通話請求者が通話取扱開始通告前之が取消しを請求したるとき

二、通話取扱開始通告に對し關係者の一方が通話の要なき者又は不在其の他の事由に依り通話を爲さゞる旨申出でたるとき

第六十五條第一項第四號に左の如く加ふ第二十九條第二項に規定する專用通話、申請認可の都度遞信局長之を定む

同條第一項第七號を左の如く改む

七、通話料、通話取消料、呼出料及通知料

同一加入區域內の通話 一通話每に 十錢

一號の場合同條第二號の場合

一通話時通話料の五分の二

同一呼出區域內の呼出 一回每に 十錢

至急通話、至急呼出又は至急通知（通話料呼出料又は通知料の二倍）

舟艇に依り呼出又は通知の配達を要するときは呼出料又は通知料に五十錢を附加す

同條第二項を左の如く改む

前項（一）號乃至第三號及第五號の土地の區別並に第四十條に規定する電話架設料は之を告示す同一加入區域以外の通話料及呼出料は特に告示する所を除く外左の標準に依り算出し通話區域と共に通話局之を揭示す其の通話局の里程は遞信局長の定むる所に依る

通話區域	通話料一通話每に	呼出料一回每に
四里未滿	二十五錢	十五錢
八里未滿	三十錢	
十二里未滿	三十五錢	二十錢
十六里未滿	四十錢	
二十里未滿	四十五錢	二十五錢
廿六里未滿	五十錢	
[illegible]里未滿	七十錢	
六十二里未滿	八十錢	
七十四里未滿	九十錢	
八十六里未滿	一圓	四十錢
百十里未滿	一圓廿錢	
百三十四里未滿	一圓四十錢	
百五十八里未滿	一圓六十錢	

第六十七條第八號中『通話料』の下に『通話取消料』を加ふ

第七十八條第一項中『通話料』の下に『通話取消料』を加ふ

第八十四條第一項に左の號を加ふ

十、第十條の三但書に依り至急開通の申請を取消したる場合に於ける電話架設料

第八十五條第一號中『第九號』を『第十號』に改む

第八十九條中『通話料』の下に『通話取消料』を加ふ

附則

本令は大正十年五月一日より之を施行す

抱川林野調査 關係者注意

京畿道抱川郡管內に於ける土地調查令に依り調查及測量を爲さざる林野及び林野內に介在する林野以外の土地を所有せる者又は緣故者に對し本年五月廿七日以降に規定せられたる國有林野の緣故者は朝鮮林野調查令施行規則第一條第二條及第十五條の規定により六月十五日迄に同施行規則第二條の申告書を調製し之を提出し其境界に標杭を建設する樣（申告期間內に）今回京畿道告示第卅五號を以て發表せられたり

內地よりも進步 朝鮮の教育は日露戰後の 三土大藏省勅參談

一日夜入城せる大藏省參事官三土忠造氏は語る

朝鮮教育は議論も議論だが實際の施設に在ると思ふ朝鮮人子弟の初等教育六年制は、愈實施せられたが內地に於てさへ義務教育六年制は種々の難關に遭遇し漸く明治四十一年に施設し如何に民度に稽へて施設し行くかが何處迄も眞理である聞くが如くんば朝鮮人の向學心の旺盛と云ふ事は非常なものだそうで洵に結構な事である然しそれだからと云つて今直に一部朝鮮人の唱へて居る樣な一面一校の實現と云ふ事が出來る譯のものではあるまいと思ふ卽ち三面一校を一面一校に增せば費用は三倍に增加しなければならぬ今の朝鮮の現狀で此の負擔を强ふる事は却つて弊害を醸す結果となる事は逆觀しても民度民情に見ても明かである

一等國に列した當時は日露戰爭の結果刺戟せられ遂に行はれたが當時の意思から敢行を躊躇した位であつた然るに朝鮮は此點に於て當時の內地に比し却て敎育施設は一面進んで居る點を有して居るのである又朝鮮の財力を實際に見ても朝鮮の預金總額一億四千萬圓の內八千萬圓は內地人の預金殘り六千萬圓が朝鮮人の預金と云ふ比例を示し投資額を見ても朝鮮に在る諸會社諸事業の大部分は內地の資本である、故に朝鮮に於ては教育のみならず尙爲すべき多くの殖産興業其他の事業を有して居る徒らに教育的施設にのみ沒頭するのみが能事ではあるまいと思ふ要するに議論は實際の成否如何に最も重きを措き無責任なる論議の爲め議論に陷らぬやうせねばならぬと云々

教育改善陳情 釜山の期成同盟會

釜山に於ける朝鮮教育改善期成同盟會代表者金鍾範、金秉圭兩氏は二日午前十時總督府に於ける第二回教育調查會に出頭し當局者に對し陳情書並に建議案を提出せり

內地制度の直譯は必ず失敗に終るだらう 姉崎文學博士談

文學博士姉崎正治氏は一日夜入城せるが語りて曰く

朝鮮教育調査委員會の第一回に列席の機を有せず何の點までの審議研究が前回に於て行はれたか詳かにしない關係上未だ意見を纏めるの遑も無いが先づ今回は制度に就ての研究であらうと考へて居る現在朝鮮人の初等及中等敎育は內地人と區別して敎育して居るが朝鮮に在る內地人は特殊の關係にありこと之を共學にするか又は別に初等中等の學校は普通學校及び小中學校とに同等の修業年限を有して居るので高等敎育のみを共學にするかと云ふ事も議論の餘地はあらう朝鮮には朝鮮特有の敎育制度を採用する事は最も必要な事であつて之を度外に置く事は出來ぬ若しも內地の諸制度其儘を移して行く事とすれば失敗に終るべきは保證し難いのである英國は印度に純英國式の敎育制度を設けて失敗して居る勿論英國の印度に於けると日本の朝鮮に於けるとは同日に論ずべき事でないとしても考慮の內に置く事は必要であらう

言語に就ても說はあるが米國が黑人に英語を使用せしめたからと云つて米人と黑人の融合が成り立つものでは無く瑞西の如き三種の言語を用ひて居るが人民は最もよく融和して居る南阿又然りである朝鮮語の存置は內鮮融和上には何等の障碍とはならないのである云々

教調會議 具體案審議

第二回朝鮮教育調査委員會は二日午前九時半より總督府第二會議室に於て開會し水野委員長の挨拶に次ぎ柴田學務局長第一回會議後に於ける具體案を說明し之に對し李完用侯、姉崎、後藤、山本、石、高氏等數名の質問あり午後二時休憩午後も引續き會議を續行午後三時散會せり

總督調査員招待

齋藤總督は三日午後六時半より教育調査委員會に出席したる委員二十一名を官邸に招待し晚餐會を催すべし

中樞院初會議 六日から九日まで

中樞院官制改正後の第一回會議は來る六日より九日迄の間に開會期すべく既に召集の命令を發したり

調查委員入京

敎育調查委員會に出席の內地側委員大藏省參事官三土忠造氏、貴族院議員江原素六氏、後藤拓殖局次長、法學博士姉崎正治氏、等は相携へて一日夜南大門驛著列車にて入城三土、後藤兩氏は天眞樓へ江原、姉崎兩氏は朝鮮ホテルへ入れるが澤柳政太郎氏は二日夜著となるべく鎌田榮吉氏は四日入城の事となるべし尙各委員の宿所は左の如し

▲廣場英一（京城旭町同內山財務局長官舍）▲姉崎正治（京城南大門朝鮮ホテル）▲三土忠造（京城南山町天眞樓）▲後藤祐明（同前）▲澤柳政太郎（京城長谷川町朝鮮ホテル）▲鎌田榮吉（同前）▲山本犀藏（京城南山町天眞樓）▲[illegible]（京城本町二丁目浦尾旅館）▲石渡敏一（京城東大門外[illegible]內）

北條時敬氏來鮮 中旬頃入城の豫定

元學習院長現貴族院議員北條時敬氏は滿蒙視察の爲め來る十二日頃來鮮釜山にては昔の舊生たりし矢鍋寬忠氏邸に入り釜山各方面視察の後大邱慶州等を經て京城に入り各方面を歷訪視察すべく京城に在つては塾生たりし高普校長半山正氏及現局主任出身赤木萬二郎氏等が案內すべしと

教員協同研究會 普通學校長が創設

京城府內十三個の公立普通學校長は去月二十五日京城府廳に會合し學校教育の改善に資する目的を以て普通學校教員協同研究會を開設すべく協議し愈五月より實現する事となりたるが同會は今後每月一回各順番に普通學校を主催し實地教授の研究として先づ技能學科より着手すべく其の第八回は近く齋洞普通學校に於て開設の由なるが教育上理論と實際との兩樣研究は定に必須事たるべし

日蓮主義講演

日蓮宗特派布敎師、柴田觀秀僧正は、曩に同宗管長の特命にて朝鮮全道に特派され、去る三月下旬釜山上陸以來京城を中心として全鮮各地布敎所、學校、軍隊、鐵道其他に於て講演中なりしが再び入城旭町護國寺（同宗朝鮮別院）に一泊したるが同寺內月部研究會にては之を機とし三日午後七時より同寺本堂に於て大講演會を開催する事となりたるが演題は『性格の批判』にして一般の聽衆を歡迎すと

教員視察團 總督府の計畫

二回內地人教員內地視察團は來る十三日京城出發同十四日釜山集合教員を合併して宮島、廣島、大阪、奈良、伊勢、長野、日光、東京、名古屋、京都、福岡等を視察すべく往復二十五日間六月六日釜山驛著解散の豫定にして目下團員選衡中なるが一名に付渡切旅費二百二十圓內外を支給せらるべし

朝鮮人側

總督府主催第五回朝鮮人教員內地視察團は來る九日京城出發翌十日釜山集合教員を合併して宮島、廣島、吳、神戶、大阪、奈良、伊勢、東京、日光、京都、福岡等を視察すべく往復二十五日間六月二日歸鮮すべく目下團員選衡中

府內公職者 內地視察計畫

京城府にては府協議員、學校組合議員、學校評議員等の公職者を以て內地視察團を組織し東京、橫濱、名古屋、京都、大阪、神戶の六大都市並に廣島市に於ける都市施設の視察を行ふべく六月一日より大阪市に開催さるゝ都市展覽會期中に掛て今月下旬出發往復二十日間の豫定なるが參加公職者二十餘名に付旅費百五十圓を補助すべく府尹或は理事官同行する筈なるが近く公職者協議會を開き具體的に打合を行ふべしと

蘇峰氏招待宴

朝鮮[illegible]の德富蘇峰氏招待宴は一日午後五時より三淸洞宋伯別邸に於て催されたるが主人役は李完用、朴泳孝、宋秉畯、閔丙奭、尹德榮、閔泳綺、韓昌洙、閔泳瓚の侯伯子男にして朝鮮音樂の演奏等あり近來稀なる盛宴なりき

驛長小異動

平壤驛長中山源也氏死去及び秦[illegible]驛長[illegible]三郎氏平壤驛長事務取扱を命ぜられ秦[illegible]驛長には[illegible]長園山寬二氏轉じ堀[illegible]驛長北後を襲ひ皆川安[illegible]新に驛長心得となつて[illegible]轉ぜりと

警察官射擊會

【平壤】平安南道警察部員並に平壤署員一同は來る十一日午前九時より陸軍射擊場に於て射擊會を開催する由なるが當日は成績優秀者に對し賞品を授與すべしと

公會私會

●軍司令官招待晚餐會 大庭軍司令官は二日朝入城の參謀本部第二部長田中少將を三日午後六時半より官邸に招待晚餐會を催ふすべし

●組合議員茶話會 京城府學校組合議員は明三日午後八時より京城俱樂部に於て茶話會を開催し京城府主催公職者內地視察團參加の件其他に關する打合せを行ふべしと

人事消息

▲三土忠造氏（大藏省參事官）一日夜入城天眞樓へ

▲山本犀藏氏（法制局參事官）同上

▲後藤祐明氏（拓殖局次長）同上

▲武井秀吉氏（江原道警察部長）二日退城

▲石黑英彥氏（平北警察部長）一日夜退城

▲萩野綱一氏（慶南警察部長）同上

▲和田三造氏（洋畫家）一日入城朝鮮ホテルへ

▲江原素六氏（貴族院議員）同上

▲白石鮮銀東京支店長 二日入城

▲三好嶺城、加藤江界、渡部宣川、宮崎義州、安永晋州、各鮮銀支店長 一日入城[illegible]

▲森、大八郎氏（[illegible]）二日朝九時四十分發列車にて[illegible]伊藤方義氏同伴平壤に赴けり

▲淨法寺中佐（第二十師團參謀）[illegible]

▲田中國重少將（參謀本部第二部長）二日朝西伯利より入城天眞樓に投じたるが四日朝東上

▲永見工兵少佐（第廿大隊）今回[illegible]第十二大隊附を命ぜらる

▲原田大尉（軍副官）[illegible]任地に向ふ

▲各務龍山騎兵大隊長 今回龍山騎兵第二十八聯隊中隊長に補せらる

▲植松大尉 京城無線電信所長 一日夜歸任

▲頭本元貞氏 一日夜入城

▲今井代議士 同上

▲木村雄次氏（鮮銀理事）三日午前九時五十分南大門發列車にて北行

▲ホロ監三氏（總督府秘書課長）[illegible]

▲ 籠中將（[illegible]）上陸午前九時五十分北行

▲戶田[illegible]氏（鎭海要港司令官）二日朝釜山上陸同十一時二十分[illegible]歸任（釜山電話）

……要なる協議あり午後……を行ひたり

【平壤】平壤北金融組合にて廿九日午後二時より……

江原施政宣傳

【江陵】江原道廳の地方施政宣傳活動寫眞隊は此の程來江し公立……まで五日間咸南道廳に於ける一府十六郡に對し一齊宣傳を行ひたるは既報の如くなるが咸興元山安邊の一府二郡に於ては特に……郡と雖も……に地方に……つては三里乃至五里の遠隔地より聽講に來りたるものさへあり各地共非常なる盛會なりしと

營口より

▲營口倉庫汽船活動 同會社も……招待して……取りさなせり……入れたるは安瀬丸……小寺社長は役員會議後關係ある先の……十數名を招待して營業に一大發展を期しつゝ……

▲……昭和五石三斗(支那枡)、一同三十五石一斗(日本枡)(以上)

▲守……混……制改正 既報營口に……

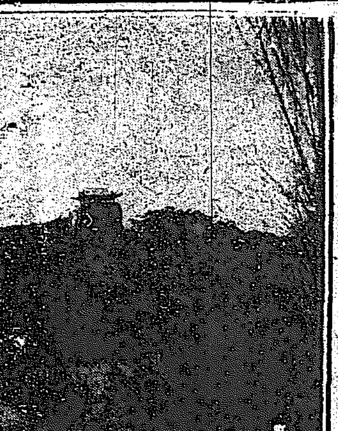
▲埠頭へ滯留船多し 當地貨物取扱所……埠頭への滯留船は近年になく日々相次ぐ有樣にて二十六日第二……非丸は……百九十車……

地方人事

▲伊森明治氏(殖銀平壤支店長) ……

▲關東廳……務のため各道より募集したる……中……南道よりの十九名は二十九日天安に集合忠清南道……部引率の許に近々出發の筈(天安)

平壤の乙密臺



混合教育制度は
行政上から觀ても研究を要する問題

【釜山】五月二日京城に於て開催の臨時教育調査會に出席の爲め廿一日夜釜山入港の聯絡船にて來釜十一時列車にて北行せる法制局參事官堀切善……岡山本……の兩氏は驛前鳴戸旅館に休憩中往訪の記者に對し交々大要左の如く語る

專門の高等程度に進んでからなら兎も角普通學校の初等教育や

中學程度迄は普遍に

共學を強ふる

事は困難の問題で且つ至難の……內地語を用ふると云ふ事も至難の事であらうと思はれる、一體內鮮人の混合教育と云ふ事は行政上の見地から云つても餘程考究を要すべき問題であるが全然內鮮人を頭から別々に教育すると云ふ事も經濟上から云つても地方の事情から推しても當分むつかしい事だと思ふ、さうせ

民度や國柄を異にす

る以上內地同樣の教育を施さうと云ふ事は無理な話で何れ將來は所謂朝鮮のものに適した產を積み職を得ると云ふ產業や實業方面の學校に主として全力を傾注される事になるであらうと思はれる、今回の會議では學制の上に於て就學兒童年齡とか內地語使用の範圍とか其他種々であらうが最後は樞府の諮問に依つて教育方針が決定するので

意見の提出を 見る事は

仲々をいそれとは纏まりがつきかねはしないかと思はれる兎に角餘りにきりつめた窮屈主義も目下の教育界では禁物だ云々

慶北宣傳効果
慶北道當局者談

朝鮮統治刻下の要務は一般民衆をして出來得る丈施政の眞相に觸れしめ特に有識階級に對しては努めて世界の大勢に通じ我が內地の文化に接せしむるに在るは言ふを俟たざる所にして慶尚北道に於ては夙に

此點に留意し 昨年以來地方中堅階級中の有力者を勸說して內地觀光を爲さしめたること今日迄に前後十一回其後數二百三十八人に達したるが初め容易に勸めを肯ずる樣子なかりし者も一たび意を決して旅程に上れば常に輟上、馬背に揺れたる是等の人々には意外に快き旅にて途中何等の苦痛をも感ぜず到る處に歡待せられて日々目新しき風物に接し發達せる商工業繁盛せる農業の有樣完備せる行政組織等を

目擊すること、て 歸來全く別人の如く隨つて施政に對しても明瞭なる理解力を有するに至る次第なるが內地觀光の效果は啻に之等の人々のみに止まらず……所なり北道に於ては最近數年內地文化の影響に依る民衆の智識開發に最も力を注ぎ數回各郡に亘りて活動寫眞其他の方法に依り講演を行ひ來り山村僻陬の民をして

我が文化政治を了解 せしむる如く去る十六日より二十三日迄に道內府島二十二郡に亘る施政宣傳講演を一齊に舉行し一視同仁の聖旨を奉體する總督政治を知悉せしむるに努めたるが其の講演箇所は二十七箇所の多きに達し聽講者は可成多數を希望せる次第なるが當所の關係等より不得已各地共有識階級のみに限りたるも其の總數無慮二萬に達したれば一般民衆中

比較的理解力 に富める是等多數人士に因つて我總督政治か各般の施設に亘りて了解せられたることなれば今回の一大壯舉が今後各地方に及ぼす好影響は蓋し多大なるべく當局の夜を日に繼いで奔走せる骨折も決して徒勞に終らざるべしと察せらる

今回の一齊宣傳の效果は終了後間もなきことなれば未だ其詳細を知るに由なきも各地の狀況を綜合すれば大體左の如し

一、全く從來の迷夢を覺破せること

大邱の如き中樞大都市は外部との接觸に因し多く今日にては左程にもなき有樣なるか一般との交通の多からざる山間地方に在りては一昨年の騷擾以來所在に徘徊せる獨立の浸漢に因りて吹込まれたる獨立の不逞思想に煽はされつゝある者なきに非りしが今回の講演にて土匪共他に於ける不逞漢等の沒落と窮狀とを明にするに至り長夜の迷夢一朝にして破るゝ概あり極めて少數なる是等不逞漢徘徊者の屏息と共に各地大部分を占むる淳朴の民は爾後不正の脅威を受くるの憂ひなく一掃せるもの、如し

二、舊政時代との比較に於ける感謝の念

併合以前即舊政時代にありては百度殆ど貪官汚吏所在に跋扈して無辜を苛斂に泣かしめ殊に良民の財を奪ふの暴狀を敢てし民をして……を發せしむるに至りしが今や聖明の治下に庶民安泰なる生活を爲し得るは誠に幸福の至りなり今の少壯輩は舊政時代の苦痛を知らず漫りに現政に對して我儘勝手を言ふは不心得なりと中老以上の良民は語合ふに至れり

三、警察機關に對する信賴

從來鮮人の良民は警察官署は鮮人を引致する恐ろしき衙門なりと考へたり講演によりて其の訴ふべき處、保護せらるべき處、敬へらるべき處なるを了解して多數は意外の感を催し爾々警察官署に信賴するの念を增し是より各自枕を高ふして眠るべしとなすに至れり

四、教育普及の要求

各地代る〲の熱誠なる講演と目新らしき內地文化の狀を映寫せる活動寫眞とによりて朝鮮の民度が內地の現狀に比して遙に遜色あるを自覺せる多衆は朝鮮に於ける教育の內地に及はざること遠きを主たる原因とし教育の普及を以て鮮地の文化を進むるの捷徑なりとするに一致せるは頗る注目に值する所にして現に高靈郡某面民の如きは本年二月文化宣傳講演の當夜吾等は普通學校を建設するの力なければ不取敢夜學校を作りて面內の少壯者等に國語、算術、作文等教育に關れる學問を爲さしむへしと語合ひ今になりし〲相談中なりとのことなるか此の一事例を以て見るも如何に一般が新教育の普及に對する慾求の熾烈なるかを窺知するに足るへし

五、租稅に對する了解

從來地方民は租稅か漸次高率さなれりとて苦情を述ぶる者なきに非ざりしも元來租稅は官吏の俸給其他官吏の爲に費消せらるゝものなりと信じ來れる者多かりしに本講演に於て官の收納する各種の租稅は交通機關の整備、學校の開設、產業の獎勵其他各般の行政施設に充て結局人民の慶福を增進する爲に使用せらるゝ所以なるを明にするに至りて稅額の增加するものあるは人民の爲にする行政施設の增加する結果なりとの了解を爲すに至れり

六、活動寫眞の效果

從來本道に於て地方文化宣傳の爲に使用せるものは勿論今回廣く郡邑の間に用ひたる活動寫眞は重に內地の文化を示せるものなりしな殊に各地とも集合者の多數に與へたる效果は以外に大なるものありしは郡ふへからず殊に埼玉縣入間郡高麗村の映寫の如きは此の地今より千二百餘年前高麗王若光が渡の役略を避けて其の治下の民千七百八十八人を率ゐて移住せる處にして其の後裔は大和民族として子孫代々繁榮し今日に至り其間何等の差別なく或者は公職に就き或者は軍人として金鵄勳章を佩用しつゝあるものあり宗祖若光王は高麗神社として村民の崇敬聚しこの映寫說明を聞きて會衆は非常なる好感を惹起せり內鮮民融和の模子として甚だ適切なるを認むるに足れり

京南鐵道工事

【天安】京、緑天安鎭を基點とする京南鐵道株式會社の線路工事は目下天溫海間の土工中なるが工事は橋梁の一部を除くの外非常に進捗し本年度迄には略ぼ敷設を終り試運轉をなすに至るべしと

成歡普校新設

【成歡】天安郡成歡には從來私立義成學校あるのみにて設備極めて不完全なる爲め、附近住民は之を遺憾とし豫て其筋に普通學校新設出願中の處、去四月一日付認可の指令に接し補助額五千圓に一般寄附金八千圓を加へ一萬三千圓の工費を以て五月上旬より起工の筈なるが落成する迄從前の私立學校を使用し舊學生七十名と新規入學希望者二百名を加へ目下約三百名に達し今尚續々入學を申込居れる由

浦鹽のペスト 益々蔓延
咸南警戒嚴重

【咸興】浦鹽方面に於けるペストは其後益々蔓延の兆あるを以て咸興警察署に於ては同方面危險地より通過するものに對しては海陸兩方面を警戒中の由なるが西湖津、浦潮方面に入港する汽船及漁船に對しても夫々取締を爲し危險地域より渡來せるものに對しては五日間留置き病菌檢査を爲すべく現に西湖津にて留置き中の者ありと

火の手各所に揚がる
東亞煙草販賣組合と地方賣捌人間の紛擾

煙草專賣の販賣實施に際し早くも地方賣捌人と東亞煙草販賣組合との相互間に絡はる利益問題の交涉は未だに解決を見ず其後當事者間には

暗々裡に畫策 を講じ紛擾益々加はりつゝあり即ち最初組合が提出したる地方出張所たらんと欲する者に對して一箇年間に於ける總收入利益金半額は之を組合側に提出されたしと主張し且出張所名義には組合員も出張所員として加入せしむる事等の

要求に對して 地方賣捌人側にては到底一歩だも讓る氣勢見らざるより強硬なる交涉を繼續しつゝありて今尚兩者間の妥協を見るに至らず之と事件の火の手は各所に擴大し今日にては各地方より

三十餘名來釜 し本事件に付暗々裡に運動畫策を講じつゝある模樣なれば容易に解決を見るに至らざる狀態にあり

盛んな運動會
平澤小學校

【平澤】平澤公立小學校に於ては例年通り五月一日午前九時より同校庭に於て春季運動會を開催せり、當日は天候快晴又一點の雲影を認めず、九時三十分一發の號砲を合圖に競技は開始され兒童並に來賓の競技九十八番あり午後六時閉會したるが住民の寄贈金二百餘圓に達し景品山の如く觀衆校庭に溢れ珍らしき盛況を呈せり

教員內地視察(咸興)

咸南道廳主催に係る管內各公立小學校並に普通學校教員視察團は五月一日咸興發京城釜山を經て大分に到り夫れより日光東京地方を視察し五月下旬歸道する由なるが同一行は道視學外教員十九名なりと

觀光團員出發【江陵】

江陵郡廳の催しになる內地見學團十一名は粕谷郡書記引率の下に釜山經由內地に向け出發したるが歸召は約一ケ月後なりと團員の重なる者郡書記三面長三名其他地方有志なり

元山の春
【金剛山遊覽】

朝鮮に於ける山水明媚の地と云へば馬山、木浦と共に元山を擧ぐるであらう、別けて元山は朝鮮三大風光の隨一と稱せられ附近に名勝の地が頗る多い、

元山灣眺望 長德山に登つて灣內を下瞰すると麗島、高島、松島、會沙島、茅島、鵲島其他の島々は青螺を並べたやうに見える、蒼漑牛島は遠く海中に突き出して丹後の天の橋立に酷似してゐる、白沙青松の長汀十數丁に及んで風色は繪も及ばない、殊に二月から十一月迄は時化知らずで灣內は青疊を敷いた如く靜穩であるから小舟で蒼海に消遊り一日を暮すも亦一興である、

第二須磨浦 元山の西北數丁の處に松汀里と呼ぶ海濱がある、海岸に白沙青松相連つて風色が好い、茲に遊ぶものは必ず內地の須磨浦を連想する所から第二の須磨の浦と呼ばれてゐる、夏季は海水浴場の設備があるから繁昌を極める、今年は茲に簡易旅館を建設する計畫もあるさうだから京仁方面から來遊する人々に由便利が多い、

附近の名所 元山を距る北方二里、[illegible]に城趾がある、文祿の役加藤清正の屯した所だと云ふ、赤田川の上流に武陵寺、長林寺臥牛洞から數町距つた處に王妃墓、智政寺等がある、何れも幽邃の仙境であるから暑からず寒からぬ今日此頃は杖を曳くものが頗る多い、

金剛山探勝 金剛の探勝は是から季節に入つて來た春の櫻、躑躅、初夏の青葉、秋の紅葉何れを選ぶも風色佳絕であるが七月から八月中旬までは雨期で溪谷增水し川留を食ふ事があるから先づ春か秋かを選ぶ方がよい山中の風色に關しては既に幾度も社會に紹介されてゐるから茲に省略するが三日間位で探勝せんとせば第一日は長箭より溫井里を經て玉流溪、九龍淵を見物、第二日は萬物相、長安寺、第三日は表訓寺より正陽寺、萬瀑洞より摩訶衍庵を見物する方がよい、若しモウ一日を加ふるを得ば海金剛の絕景を見物すれば好い、若し平康から自動車の便をかる時はこの順序を轉倒すればよいのである、兎に角金剛の探勝は春か秋かが安全であらう

壯烈なる大會戰
選手の意氣凄まじく
仁川春季野球大會
觀衆二萬、盛況を極む

【仁川】仁川體育協會主催京城日報仁川支局後援の下に擧行せる優勝旗爭奪春季仁川野球大會は既報の如く

五月一日 午前八時三十分より仁川公設グラウンドに於て松島、淺見兩氏審判の下に開始、是れより先午前八時と云ふに一面の選手は運動場の中央に集合するや客年秋第一回の優勝旗を獲得せる光榮ある仁中團は濃紫に金絲輝く燦たる優勝旗を捧げて之を若松會長に返還する、午前の清透せる晩春の空氣は先づ賞讃の拍手にどよめき渡る、軈て殿瑜の裡に

返還式 を終ると若松會長は一場の訓示的挨拶がある本日茲に春季野球大會を開催するに當りて多數ハ選手が何れも優勝に參加せらるゝ事は誠に俱に喜悅の至りである野球技は申す迄もなく單に勝利をのみ目的とせるない須しく其の動作には紳士的であり相互謙讓の美を保たねばならぬ願くば正々堂々と技を競ひ些の歸りなく以て國際に盛大に此大會を終らん事を希望して止まぬさ會の挨拶が終ると直に

第一次 對抗の仁中團對美加登の會戰開始、仁中先攻美加登軍源としてシートに就くとデリーの一聲に百雷の如き拍手を呼びプレートに立つた若松會長は鮮かに最初の一球を投じて日出度く試球を終る、時に正に午前九時、此時朝まだきより押し寄せたる觀覽者は既に五千と註せられ旗指物の應援團の揃ひに場の周圍は雜沓を極めて居る、此間にあつてプーボールの聲喧が襲くさ

美加登 の新投手は精悍なる強肩に魔球を捻つて襲の優勝チームたる仁中團を惱ます事夥しく遂に三回には十三對容の慘敗を招き五回に及んでは二十四對Aニの大スコーアを現して哀れ仁中敗興すると第二次試合の稅關對起蜂團はプレートに就く此時既に觀衆無慮一萬と註せられ三段に區劃せられたスタンドは早や立錐の餘地なき迄に人を以て充たされて居る、起蜂の應援

凄じく 豫て用意された鮮人側の應援隊が劃然たる進軍曲を吹奏するとこれに和した普通學校生徒の一團小旗を翳してヤンヤの野次を浴びせたが最近陣容を堅めた稅關の善戰に脆くも八對五の七回アルハー附にて起蜂軍の敗北に歸す、軈て第三次の呼物米信對仁商の對抗戰に移ると全校の應援は擧つて仁商團は例に依つて大旗の下に校歌を高唱しつゝ盛に

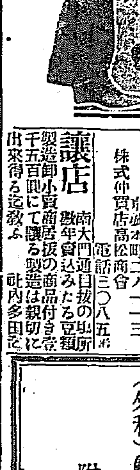
聲援に 努むる、之れに引替へて其の對策を一變した米信軍は敢ごして聲を吞む、米信軍善戰したが仁商の精銳に敵し難く十一對A六の差點にて敗れ當日最も興味を以て期待された鮮業對漢勇の會戰に移る、呼倖大なる鮮業勇軍の意氣、鮮人側萬餘の觀衆を應援の下に日頃鍛練習の此の腕を試みばやと風姿颯爽として戰場に現る、ま此時さ計りに

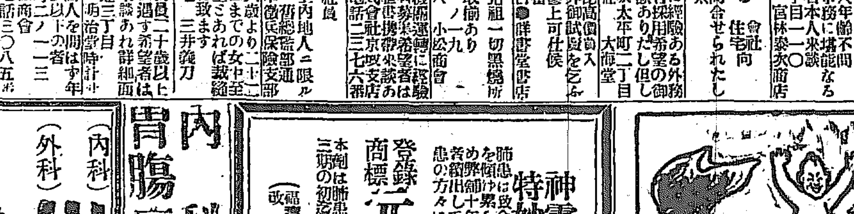
餘力を 盡した一萬の觀衆は耳も聾せん計りに樂隊に和して應援を試むる、小旗飛び大旗搖ぐ光景は轉た凄愴たるものがある軈て同一回と進むも漢勇利あらず善戰其効なく七對四を以て無慘の敗北を取るや漢勇の觀衆應援團は旗を捲いて一時退散する、蓋し骨てない接戰に寄ろ悲慘の戰跡を殘した、

續いて 龍友對銀行戰に入るや鐘太鼓の銀行團は猛烈に野次を浴びせ龍友學生團亦堅然として之に應ずる戰は最も龍友に有利なるものがあつたが遂に最後に報復せられラストイニングに於て同點更に接戰の末遂に銀行團の勝利に歸したは龍友の爲め恨み千載の感があつた斯て午後六時三十分第一回戰は無事終了、新設運動場の

周圍に 殺到した 其數は實に二萬と註せらるゝの盛況であつた、斯くて一勝者たるの五チームは即座に抽籤したが其結果稅關、美加登、實業、銀行、仁商の五チームは不戰二勝となり實業對銀行の二勝戰は來る五月七日土曜日午後四時三十分より開始の事に決定した、因に優勝戰は第三日曜に擧行の筈であつたが都合により

第二日曜 來る八日を以て三勝戰並に優勝戰をも行ひ完了する事に變更された、





優勝旗返還式(下) 若松會長の試球(上)

銀行會社

東拓支店 東拓大田支店にては四月二十八日午後七時より春日町富士家に於て開業披露宴を張り來賓としては官民有志八十餘名定刻迄まで支店長の挨拶に次いで澁谷檢事正一同を代表して謝辭あり各自歡を盡して十二時頃散會せり

元消防組長に紀念品(鎭州) 明治四十五年以來消防組合長として盡力少からざりし野中吉次郎氏は今回同組合長を辭任せしが今回官民有志より其の功勞を表彰する爲め金時計に鎖及メタルを贈り紀念品として贈呈せり

元山の淨瑠璃

鶴澤勝松の元山樂天會にては五月二日三日兩日午後六時より旭町假劇場に於て春季淨太夫大會開催同出演順次の如し

▲初日 (松鶴)宿屋(初子)安達三(梅竹)鳴門(浪路)御殿(曙哉)菅四(酒長)お千代半兵衛八百屋(鬼十)

▲二日目 太十(鐵若)酒屋(築笑)菅四(鳴門)果物話(初日)宿屋(けむり)宗五郎(酒長)揚屋(非遊)布四(銀山)鰻谷(鬼十)

ゴシップ

【平壤】平壤の某會社に勤めてゐる紳士が前夜遊び過ぎて夜をふかし翌ボをやつた餘り市中が騷々しいのにフト目を醒ましてからが大變……お伽噺の兎よろしくこいふ恰好でこあはて、辨當を洋服のポケットに捻込み自轉車を飛ばして會社に行つて見れば驚く勿れ午後三時半だつたけな▲今度賑町遊廓敷島樓のこやらに二人の娼妓を抱へた其の一人の藝名を飛行機と申すけな、何れ格納庫に納まつてゐなければならないので高空飛行も中返りも滑走も思ふやうに出來はしまいて▲平壤の銀行側では本年度の商業會議所經費賦課標準が餘りに不當であるとの理由で增額に對する賦課金は之を支拂はぬ事に決議したそうだ

京日案內

藥店 京城第一の場所純益六千圓以上成功の跡 引揚と急讓る 御照會は……京城南米倉町一七二 御手洗數馬

募集 內地人年齡不問會計事務に堪能なる士を望む希望者本人來談 京城本町二丁目一一〇 綿糸布商 宮林泰次商店

讓 醫院を讓る 住宅向 希望者は左記に問合せられたし 會社內 信太

求人 印刷に經驗ある外務員數名採用希望の御方は直接本人來談ありたし但し保證人を要す 京城太平町二丁目 株式會社 大海堂

古本 ●●無比高價買入 ●●是非御試驗を乞ふ ●御報次第早刻參上可仕候 ●電話本局九五番 ●京城本町貳丁目 ●鮮書堂書店

黑燒 朝鮮元祖一切黑燒所 まむし縞蛇も取揃あり 京城太平通一ノ一九 振替京城七一八一 小松商會

採用 蒸汽機關運轉に經驗ある者募集希望者は五月十日迄に履歷書携帶來談あれ 愛知產業株式會社京城支店 本町五丁目五二 電話二三七六番

採用 外務社員 年齡三十歲以上內地人ニ限ル 京城大和町一番地 日本徵兵保險總括部通支部

入用 十五六歲より二十二三歲位までの女中至急雇入たし御希望とあれば英語とを御教へ致します 黃金町三丁目三七 三井義刀

採用 女事務員二十歲以上の者優遇す希望者は履歷書携帶本人來談あれ詳細面談 京城南大門通三丁目 明治堂時計店

店員 採用內鮮人を問はず年齡十七歲以下の者 京城本町二ノ一一三 電話二貳九番 株式仲買店 高松商會

讓店 南大門通目拔の場所數年賣込みたる豆類製造卸小賣商店拔の商品付き堂千五百圓にて讓る製造は親切に出來得る迄教ふ 社內多田に

內科、小兒科 仁川仲町 高木病院 電話七一九番

勸業債券 五月二日より十五日まで賣出し
◇美しい 新形十円券
◇割增金 空前の多額
趣味と實益

風薫る朝 爽やかに聞く
鷲印レコード
赤樂しからずや
五月新賣出し例により面白き曲種に富む 先づ月報と目錄との御請求を乞ふ(無料進呈)
朝鮮京城本町二丁目 株式會社 日本蓄音器商會 電話二一八三番
(信用ある蓄音器店は何れも當社の特約店なり)
ニッポノホン

神靈特妙 肺患奇藥
肺患は致命症と信ぜられ至つて難治の爲め遂に家產を傾け累を他に及ぼし恐るべきもの也依て本舖年の爲め弊舖十年苦心此の特效藥を發明し是に實地平治者續出して百發百中の奇功を奏す今回改稱と共に同患の方々に謹告す
登錄商標 元寶丸 十日分一瓶 金五圓 代金引替の際は外に金二十三錢實費申受
本劑は肺患を豫防し且つ結核性肋膜炎、腹膜、肺病第三期の初迄は必ず容易に平治す 御申込次第發送
東京市下谷區上根岸七十三番地 (福壽丸改め)元寶丸本舖 福壽堂

內科 胃腸病 診察 夜九時迄 石川醫院 京城本町一丁目 電話一三九〇番

(內科)(外科) 岩田病院 附屬 沃度注射院 (入院隨意)
東京牧野沃度研究所顧問 正五位勳三等功四級 岩田末彦 京城長谷川町 電話一六一〇

結核專門 古賀病院 九州線 二日市驛前

父荒木綱太儀二日午前二時急病にて死去致候に付此段謹告仕候
追而葬儀は四日午後五時自宅出棺川端町東本願寺に於て執行仕候
五月二日
男 靜夫
親戚代 岡村昌一
友人總代 若松兎三郎 吉田秀次郎

圖　川邊（ゴダツク會員外佳作）

朝鮮を引揚げて内地に移住しやうか
九州共進會視察團歸る　天寵を擅まにせる日本

京畿道振威郡の主催に係る第十四回九州沖繩八縣聯合共進會視察團(鮮人)は豫定の如く去十六日以來夫々目的地の視察を遂げ廿五日恙なく歸來するに至れるが其代表的感想談に曰く「一行が

最初に感じたのは内地に於ける風光の明媚な事であつたそれが朝鮮の樣に一定の場所に限られてゐるのでなく到る所悉く公園と云へる程に天の恩寵をほしいまゝにしてゐるのだから其風致の裡に育まれてゐる人々の心の床しさも偲ばれて云ひ樣のない羨ましさを感ぜずには居れなかつた

次は內地人勞働者の豫想以上に勤勉であつたこと、そして如何なる土地と雖も殆ど耕やされざるなき迄に鍬の入れられてあつたこと同時に一般農家の如き比較的裕福な者の多かつた事などは可成り深刻な印象を與へた、次に又

道路の良好なる交通機關の整備せる、煙突の極めて多くして一齊商工業の殷盛なるを思はしむる、然も森と云ふ森、林と云ふ林一として鬱蒼繁茂せざるなき……顧みて想ひを故國に馳せた時、一行は覺えず哀號を叫んだのである

殊に一行を動かしめたものは吾々が市街を通行するに際し珍しい風恐をしてゐるにも拘らず吾々の周圍を卷いて揶揄をする人もなければ十二三歳の兒童でさへ素知らぬ顏をして行き過ぎる高尙さ、然も一般相交るに於て

苟も蔑視するが如き態度なく極めて懇款にして且つ親切なる……それは到底朝鮮に在住せる一般內地人の吾々に對する態度ないか・はしい類のものと比較にはならなかつた此上は朝鮮を引揚げ內地に移住しやうかと思はれた」云々

七十頭
朝鮮競馬大會　着々準備成る　出場申込

愈一週日に剩すのみとなつた朝鮮競馬大會は着々準備を整へ會場たる龍山新練兵場のトラック(一週一哩)は既に設計實測を終り一日より土工事に着手する相である、卅日夜大會の委員打合會を長谷川町銀行集會所で開催、前田憲兵司令官吉田鮮銀理事以下委員卅餘名出席晩餐を共にした後當日に關する諸般の打合を了した何しろ朝鮮としては未曾有の壯擧だけに素晴らしい一般の意氣込で既に競馬出場の申込馬匹は七十餘頭に及んだ相で龍山荒井牧場、李王職

懲役一年
木村敎授は　過激主義不敬事件

前早稻田大學敎授文學士木村久一氏に係る過激主義宣傳不敬事件は曩に控訴院に於て懲役一ヶ年に處せられ大審院に上告中なりしが今回上告を取下げ二十九日東京監獄に送られ苦役に服する事となれり(京都電報)

實母絞殺
飾磨の慘劇　犯人は逮捕

兵庫縣飾磨郡手柄村二三六田口敬一(二三)は廿八日午後四時頃實母ノブ(五〇)が腹痛にて苦しみ居るを見て突然バケツに水を汲み來りて頭より浴せかけ七轉八倒するを眺めよくしてやると細綱にて首を捲き絞殺し同夜は死體の傍にて夜を過ごし二十九日其傍に呆然として居るを近所の者が發見し急報せしより警官出張逮捕したり原因精神異狀なりと

竊んだ發動船で朝鮮に爆彈密輸
幸運丸の紛失から爆彈密輸事件發覺す

本月三日下關市細江町に繫留しありたる門司市常盤通り釆原新吉所有發動機船幸運丸が何者にか竊取されたる事件は極秘裡に犯人捜索中の處對馬嚴原港に犯人潛伏し居れる事判明し共犯者八名あり彼等は竊取せる該船を以て朝鮮に爆彈の大密輸を企て居れる事判明し

嚴原生前科三犯梅野某(…)島根縣生…甚久(…)の兩名は早くも風を食つて逃走せり目下犯人極力捜索中(下關電報)

勞働祭
勞働運動の記念祭は今日

五月一日は勞働運動の記念日である。三十餘年の昔、米國の勞働者が八時間勞働制を絶叫して勞働者の自覺と團結と訓練とを資本家の前に示した意義ある記念日(メーデー)で歐米

競馬大會
期日迫る　咸興よりも駿馬出場す

會場設備　同大會馬場の設備は既に建設材料等の運搬も終了し水道、電燈等の設備も急ぎ中なるが當日の觀客の爲めにサクラビール部にては場內に洋食店、辨當、清涼飲料等を供給する由にて各店に交涉して準備中なり當日は從來の種々の前例より見て約十萬の入場者あるべき見込にて大々的に設備中なり

練習猛烈　競馬熱は市中の人氣を沸騰せしめ競爭用馬匹を持てる連中は勿論不眠不休にて其練習と手入に夢中なるが下關より出場馬を持ち來れる某氏は周圍の形勢を見て更に名馬を輸送すべく歸國せる由、又京城の某氏は更に其上をと內地に良駿を得べく出張せる由

咸興より出馬　全鮮競馬大會に咸興に於て牧場經營の橫田氏は競馬專用の濠洲亞剌比亞…種馬方頭選拔し出場せしむべく目下手入中なるが該馬は同牧場中にても屈指の駿馬にして何れも二萬圓乃至五萬圓內外のものなりと

二萬圓騙取
巡査部長　遊興して負債償却に困り

京都府警察部刑事課京都勤務巡査部長…田兵一は四月十六日附の辭令を以て突然免職となりたるが同人は大正六年妻を失ひてより京都北新地に屢々出入し多額の負債を生じ始末に困じ僞造手形を作り總額三萬餘圓を騙取したるものなり(京都電報)

昨今は全く鳴を靜め勞働の各都市では例年素晴らしい白熱的な勞働者の示威運動が行はれるのである東京でも本年は各種勞働者の大運動があるらしい朝鮮の勞働團體も昨秋は多少活動を見せたもの、今は全く鳴を靜め勞働共濟會の二團體は併合の決議が出來て五月中に定期總會を開催すると云ふだけで他には全く何の事もなかつた

電車の衝突
別府住吉濱で　鮮人負傷す

四月二十八日午後六時頃別府住吉濱に於て大分共進會見物歸りの乘客を滿載せる九水別府行十四號(七號連結)と車掌運轉手も居らぬ空車が馳走し來り正面衝突をなし數名の重輕傷者を出したるが…李全鍾(三七)も負傷せり原因取調中なるも多少子供の惡戲よりの過失なるべしと(大分電報)

空巣覗ひ
警察犯物帳

住所不定者晉玉(二三)は前旭町二丁目魚商五十嵐德治方に雇はれ中竊盜を行ひ姿を晦ましたが四月十九日五十嵐方の不在中勝手口より侵入し行李、箪笥中より衣類十八點價格二百三十圓餘を盜み俗稱六尺と呼ぶ共犯者と逃走中警官に…

車體轉覆す

府內黃金町通り七番地いろは組轢子小川米吉(三〇)は西四軒町居住長谷川ことよ及び五歳の女子を乘せ南大門へ向け疾走中吉野町停留場附近の角にて車體を轉覆せしめ乘客に輕傷を負はせたるが該人力車は四月十五日龍山警察署に檢査を受けしものなるが車輪は三分の二程破裂して…犯者は別に控訴の意志も無く示談に終るべしと

高女で開く　子供洋服展
市內各婦人會の有意義な試

來る五月十三日より向ふ一週間白楊會外務省、櫻風會、愛國婦人、將校婦人、有志婦人會朝鮮新聞社…

こども新聞

オーギバナシ　獅子の夢
松田雨城

獅子は百獸の王だと言つて山や野原を威張りまはりました。獅子が百獸の王であることは誰も知つて居りました。それで獅子に對して無禮を働くやうな獸は一匹もゐませんでした。獅子は來る日も來る日も吾儘勝手に振舞ひました。隨分無理なこともしました。誰も獅子に反抗する獸はありませんでした。

『俺はねらい。本當にねらい。流石に百獸の王だ。廣い世界に獸の數は多いけれど、俺の頭を押へつける獸は一匹もゐまい。又俺よりも強い獸も一匹もゐまい』

獅子はかう言つて威張つてゐました。それは全くその通りに違ひがありませんでした。ある日のこと獅子はいつもの通り野山を威張りまはつてゐるうちにすつかり疲れてしまひました。

『朝から歩きまはつたものだから疲れたのだ。どれ一番晝寢をしようか』

ころりと其處に橫になつて、グウ〳〵高鼾で晝寢をしました。するとやがて夢の中に一匹の象が現はれました。象は獅子に向つて力くらべをしやうと言ひました。

『あ、好いとも』と獅子は立上つて象と相撲を取りました。獅子がウンと力を入れたかと思ふ間もなく大きな象はスッテンコロリと轉がりました。

『お強い〳〵、とても私はあなたに勝てる見込がありません』

象は降參してノソ〳〵行つてしまひました。象の姿が見えなくなると、今度は大きな河馬と水牛と白熊とがやつて來て力くらべをしやうと申込みました。

『あ、好いとも』と獅子は早速相撲を取りました。河馬も負けました。水牛も負けました。白熊も負けました。

『やはりあなたは世界一のお力持、私どもが勝てる筈はございません』と三匹の獸は、獅子の前に叩頭をして引下りました。すると間もなく、今度は一匹の鼠がやつて參りました。

『獅子さん、一番相撲を取つて見ようではありませんか』と言ひました。

『馬鹿を言へ。お前と相撲を取つて見たつてつまらないぢやないか』

獅子はかう言つて笑ひました。鼠は四股を踏みながらどうでも一番相撲を取りたいと言ひました。『そしてきつと勝つて見せる』と言ひました。獅子はうるさいと立上がつて

『それでは一番取らう』

『有難い。ヨイショ』

と鼠は獅子の左の脚に手をかけてウンと力を入れました。すると獅子は地響を立て、轉げました。鼠はすかさず獅子の體を上からグッと押しつけました。どうしても獅子は起上ることが出來ませんでした。

『あ、負けた、降參々々お前に負けやうとは思はなかつた』

と獅子はかう言つて舌打ちした拍子にパッチリと目が覺めました。(をはり)

つゆ
十才子

朝つゆにきらきら光る銀の玉　ちよつとさはればころりと落ちる

婦人と社會
情に生くるか理に生くるか
質・活の研究・煩悶の相談・

人智の發達に伴ひ世の進運に比例して人間社會は刻一刻と複雜になり繁を加へて行きます人と人との競爭は生活が逼迫して來れば來る程

人の智が進めば進む程一層激しくなつて行きます情的生活から科學生活への推移は昔の女性が『君が一夜の情には妾が百年の生命も惜しまじ』と誓つたのに近代の海老茶式部は直ぐ『赤門でなければねい』『外交官でなければ』『何うも江田島か市ヶ谷でなければ』と言ふこの

事實が何よりも雄辯に物語つてゐます昔の女性がたゞひたぶるに情に生きて來たのに近代の多くの女性は理智に生きてゐます然しこれは時代の反映です、然も近代人はその多くは胸に悩みを包み乍ら一つに秘めて顔に出さず心は死んでゐても努めて

平然に然も朗かに笑ひしながら…其の胸を悸してゐる樣な人が多いこれは實に人情問題の非常なる矛盾撞着であります近代人は獨り女性のみならず著しく神經過敏になりつゝあります然も此の煩悶を訴へ訴へて親切にその言ふ所を聽き適當の措置を

便宜な方法を立て、る父母兄弟親友を有せる方は幸福ですが世の中にはその身を殺すまでの哀愁悲愁を一つ身に秘めて訴ふるに所なく自ら…

當社の記者は嘗て大阪の研究社の人事相談部を預つて此等世に悩みある人々の相談を受けてゐたこと一日七通乃至八通の手紙を受けてゐたことがあります、結婚、戀愛、離緣、病氣、運命、訴訟、戸籍、學事、職業、就職等人事百般に亘る問題で一人一人その要旨は異にしてゐるが中には社會上の問題、結婚、戀愛、思想上の問題は近年著しく增進して來て父子の爭ひ、古來夫と妻との仲を以て…

死以上の苦惱を強ひらるゝ場合には…

思ひ來れば當面の問題…

相談相手を持たない方が…御相談なされば…

本社後援の下に開催さる、高木鐸子女史の子供洋服講習會については發表後入會申込者多數にして三十日は一先づ申込を締切りたるが百名にも達する盛況に…

主催者側に於ては入會申込み受付日を茲二三日延期する…

はなだより
安山神社の桃

櫻花は散り亂れて將に葉櫻の時季となつた昨今の花見盛りは桃花である京城近郊に於ける第一の桃花地は龍山軍隊官舍の…安山神社境內の如きは實に滿開…

パゴダのリラ

花は散り強く初夏氣分に…パゴダ公園にはリラの花は雪の如く…

紹介

浪花座　三の替り…

優良菊苗分讓

商業登記公告

[illegible]

京城地方法院

登記公告

利川出張所

法人登記公告
金浦出張所

法人登記公告
平澤出張所

法人登記公告
安城出張所

法人登記公告
南川出張所

法人登記公告
寧越出張所

法人登記公告
長湍出張所

不逞一味

郡部を徘徊して幾多の良民を脅迫しゐたる二三の不逞漢あることは豫て其筋に於て注目しゐたるが…

振威郡內に於る富豪を訪問せしめ二千圓…

野球部の陣容

京城記者團の野球部は大每赤田…

當分延期す

高給外務員採用
東京の有力なる某銀行にて手腕經歷ある者を採用す希望者は左記へ(現住所に)申込あれ
東京市京橋區南鍋町　鈴木彌之助

替金處分の極上縞セル　七圓五十錢

朝鮮郵船株式會社
第拾八回決算報告
借方ノ部　貸方ノ部
利益金處分
取締役會長　厚田金之祐
專務取締役　松崎時勉
取締役　上谷緯一
取締役　川田治
取締役　石垣孝治
監査役　山口太兵衛
監査役　山內惣
相談役　大池忠助

ロート目藥
博士上野ノ
ロート目藥には消毒した布と新案の点眼器を添へてあります。
定價　中瓶參拾錢　小瓶廿錢
本舖　大阪　山田安民藥房
全國各藥店にあり
目ニ見エテズンぐトキクシマズイタマヌ
ロートラサシテ　パット目ガアケテゴランソノヨイ心地

……に跋扈巣さ……大韓民國臨時政府『特派員』なる名稱を肩書こし過般來京鐵道より遂に其根據を覆滅せる事件

平澤警察署の暗中飛躍に

十名の同志こ謀り不穩文書軍資……李鍾國（こ）は約……松洞一三〇……林雲……隊合こして『大韓民國臨時政府』特派員』なる名儀を與へ木春……ご云ふに……附近に現れた……月十五日……る事平澤警察署の探知する所こなり離なく前記三名を逮捕する……判明せるを以て同日……二十日に至る迄に悉く其根據を……働き前記正副團長以下十名を逮……

私立京城高等商業學校の改造記念大運動會は既報の通り非常の盛況裡に終了せるが當日第一の呼物である各學校選手競走の成績

▲第八十一回普通學校選手（二〇〇米）▲一着目官普通校▲二着貞洞普校▲三着於義洞普校

▲第八十二回高等專門學校選手（八〇〇米）▲一着工業專門校▲二着醫學專門校

京城記者團

少年野球大會

滿鐵野球大會

は一日京城に役員會を開催し來る十五日京城にて野球大會を開き茲に其打合をする筈であるこか

春の日の感激は極度に充ち　渾然と湧く旋律は燃えた

京城に於ける樂壇權威者の妙技こ　本社主催家庭音樂會のその日

春さ夏い廻る階調のなかに櫻花は既に散り果て今や京城の天地は緑なす若葉の力强さに漲り高鉄の快速な成長力を示し一面狂ほしいまで總ての燃ゆる相を見せてゐるが茲に本社主催家庭音樂會は既報した通り一日を期して府內貞洞女子高等普通學校で開催されることゝなつた此日入場者は殺到し定刻午後二時を魁けること三時間既に午前十一時頃より陸續こ聽衆の蹤を次いで來場するところこなり午後一時さしもに廣き女子高普講堂も忽ち立錐の餘地なからしめ時に約八百の內鮮人を以て埋もれ尚三々五々引きも切れずいつ果てるとも知れぬ人足しに本社係員は直ちに門戸を堅く閉して『滿員につき入場御斷り』の貼札を出すの倦なき盛況を呈したが遂に閉ざされた門は誰の手に依つて開かれたか？春の微妙な魅惑は內部の音樂に一層の度を加め入場者は又々殺到し打つ會場の內外や止むなく來り見て去る人々に一千四五百名餘京城に於ける此種の會のレコードを破る盛況を呈し會場の整理を行ひ定刻本社々長大原氏の開會の辭こ石川氏の照介に依つて樂しきまごひは豫定の通り開かれた

石川義一氏は倭小な體軀こ天才的な容貌の所有者で一度壇上に現れるや其態度極めて眞摯禮一度聽衆に靜かな歡聽を投げてピアノの前に座するや氏は自作前奏曲『佛陀』△誕生歡喜『苦業』『鐘の音』C大悟D涅槃等順次鍵を打をく魂曲の進行に伴つて場外に重なり合つた人々迄魅惑して滿場蕭然たる騷音をさへ許さず氏自身の指は全身の最善を集めて辿るが如く流れるが如く時に流れ狂つた蝶にも似て豪毅ななかにも雅やかな旋律は聽者の心に反映して誰もの心に喰ひ込まずにはゐない力を示し變幻な低音の愁はしげなメロデー又時に快速に或ひは詠嘆的に豐かな音種は絕大の技巧の內にゆくりなく彈奏されて獨奏の最後こなれば急霰の如き拍手はしばし鳴りを止めず、斯くてプログラムはそれからそれに進行することゝなつた。

第一部

石川氏のピアノ獨奏で自作を公開された事は吾々の有つ最大級の讃美を持つて滿聽をしない譯にはゆかない我の今回の作には一貫して日本民族の思想こ表現があり最近一般に洋曲に傾聽の耳をそばだてゝゐるなかに最もいゝ試みを投られた事は氏こ俱に吾々の欣幸に堪へず別して今日の獨奏の如き宗教的な敬虔な氣分の美しい旋律の衣に包んだ處がよく古典的な感じも充分受け入れられてゐた△竹村虎子、岸本郁子の二氏に依て二部合唱『夢の夢』こ『乙女の胸中』がなだらかな氣分を誘發してゐた△柴田國郎氏のショパン作曲『マヅルカ』ヴァイオリン獨奏が深刻な悲調を表現し絢爛な閃きの裡に一種ましい遣る瀨ない感じを齎ませた旋律さへ聞いた△金永煥氏のピアノ獨奏では『乙女の祈り』が輕快な調子に極めてデクケートなリズムがあり聽衆の拍手は翕然こして場內を搖かす二度三度拍手は次から次へ流れたが金氏は再び壇上に現はれず失望したものもあつた△獨唱では田邊もこ子氏の『菩提樹』が舒情的な涙ぐすしい感じを投げて滿場寂然聽者を恐ろしい震撼さに誘ふ流石原詩が獨逸に於ける民謠こして希撲なる舒情詩作家に依つて製作されたものだけにリズムカがある△十分間休憩

第二部

△石川氏のピアノ獨奏『練習曲』東洋へ』『小川の流』後者は舒景的に小さな階調が流暢に流れ△獨唱『ひさかたの日』竹村虎子あり△柴田國一郎氏のズピンヤは哀愁、悲愴、等の綿々たるものがあり昇揚の後には弛緩がある聽衆は常に魅了され通してゐる△二部合唱『友の別れ』は竹村岸本の兩氏に依つて感銘を與へる△最後に石川義一氏の『惡魔の舞踏』があつて可成り强い力をもつて迫つたものがある△番外の金氏のピアノ獨奏は一部で來聽者の拍手に報いる爲めか氏得意の『金波』であつた斯して八百の聽衆は只管陶醉の世界の忘我の境にある如く窓外には春が初夏を招んでゐた

環女史の光榮

コンスタンチ劇場にて『お蝶夫人』御前歌唱

（羅馬二十七日發電）在倫敦矢田領事は目下コンスタンチ劇場にて『お蝶夫人』を演ぜる三浦環女史に覆面を被し御來英の皇太子殿下の御前にて歌ふべく五月三十一日倫敦に來らんことを求め女史は是れに應じたり

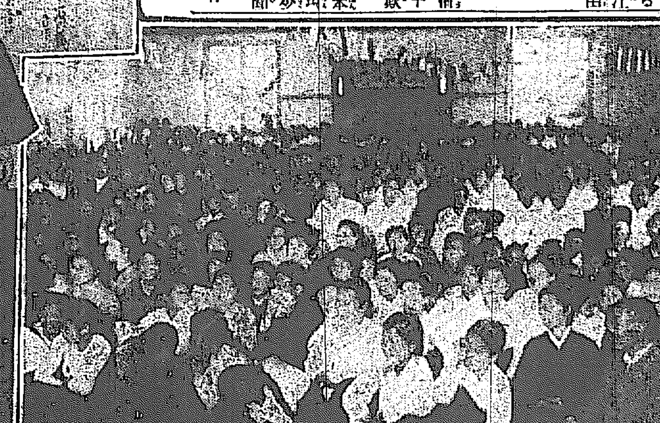
教育講演會

朝鮮教育會主催朝鮮新聞並に本社後援の下に四日目下朝鮮教育調査會に出席の爲め滯城中なる帝大講師姉崎博士貴族院議員江原素六氏の講演會を開催する由

切符を改造

奉天東京間に改造して

愛知縣知多郡阿久比村字福住假居見蛛事吉田國泰（二二）は大正十年愛知縣岡半田裁判所に於て詐欺取財起訴猶豫の處分を受け性質不良なる者なるが本年四月十三日師僧宇川見龍の現金五十圓を窃取し逃走の上幼少に生別せし父の奉天に在るこ聞き東京を經て渡鮮し奉天に父の所在を訪ねしも不明にて旅費は使ひ果し窮したる上句四月十八日奉天より東京に引返さんこし奉天驛にて十五錢にて渾河驛までの乘車券を買ひ右を奉天東京間に變造し新義州まで來りたるも改札係に發見され國際の弧鋒も甲斐なく奉天に照會され全く僞物乘車券こ判明したれば直に南大門驛に下車せしめられ竊盜、有價證券變造行使、詐欺營業違反の長々しい罪名の下に檢事局に送られたり



◆本社主催家庭音樂會（右下）滿堂の聽衆（右）竹村虎子、岸本郁子兩氏の二部合唱

聖上陛下御健勝に渉らせらる

二日伏見宮邸へ御微行にて行幸

聖上陛下には葉山御用邸より御還幸後只管御靜養に努めさせ給ひ玉體益御健勝に渉らせらるゝが御氣晴しの爲め今二日午前十時自動車に召され御微行にて紀尾井町伏見宮邸に行幸あらせられ王宮、博恭王、博義王各殿下に御對面御歡談を交させられ活動寫眞、洋樂、薩摩琵琶等の餘興を御覧ぜられ正午後各殿下こ御陪食を召させられ午後三時四十五分御機嫌麗しく御還幸遊ばされたり（東京特電）

內地は危險だ

過般入城した縣知事や縣警察部長も注意した　鮮人勞働者の無自覺

財界不況の結果內地の工業鑛業其他各方面の勞働に從事してゐた鮮人は失職の境に陷り何れも內地官憲の保護で逐次御里の朝鮮に送還されてゐる有樣なのにも係らず南鮮各道方面の鮮人中には慨然こ內地渡航を思立つて內地へ行くものが尠くない相である右に關し當局は語る『內地の不景氣で鮮人勞働者が悲境にある事を知らないのか此頃南鮮から內地へ渡航するものが多い勿論資本があり確實な計畫を持つてゐる人は構はないが慨然こ內地へ渡れば幸福が待つてゐるやうな氣で渡航するのは大間違ひである此種の鮮人は內地へ渡航しても不況時代の今日だから非常な悲境に沈んでしまふので過般京城に來た內地の縣知事や縣警察部長も此點に注意して欲しいこ繰返してゐた』

電車の改善

囂々たる批難に鑑みて

昨今の人出に電車々輛不足こ電車の批難多きに鑑み京城電氣會社に於ては車輛增加、ボーギ車運轉こ種々研究中なるが現在京城の小角度迂廻の軌道にてはボーギ車の如き長大なる車輛の運轉には種々障害を伴ひ不可能なり一方には連結車の說は最も有力なれば右は早晚施設せらるべしこ尙鍾路通より與洞へ、義州通より獨立門への各軌道の延長も當事者に於て硏究されつゝあれば近き將來に於ては具體的發表を見るであらふ

利益金を分配せよ

分配する理由が無い　共同出資の營業の爭ひ

高陽郡龍江面東幕里精米商林炳壽が昨年六月府內本町四の一五二株式仲買業淺太二郎を相手取つて京城地方法院に提起した利益金十六萬餘圓中八萬餘圓分配請求事件は第一審にて原告の主張は認められず敗訴の敗訴に歸したから其の控訴審で果して原告が主張する請求が利益金こ認められるや否やの法律問題こして頗る法曹界の注目を惹いてゐたが又復原告は請求を棄却され敗訴こなつたその次第は、大正七年四月被告太三郎は許可を受けて仁川取引所仲買人こなつた其の營業は共同經營こして被告の外原告炳壽及訴外人鄭豪極の三名で資金二萬圓の出資方法は原告一萬圓被告こ鄭各五千圓、然して被告は銀行取引方面は全て擔任し原告は直接其の計算に當らなかつて營業は頗る好結果で大正八年八月迄に十六萬餘圓の利益があつたが被告は原告に對し何等組合に關係なしこて謝絕し剩せぬ許りか約三千圓の欠損であるこ稱し言を左右にして應ぜぬ共同經營は認めるが利益を得た當時は被告個人の資金で別派の經營方法を執つたもので共同營業によつて何等關係なく然も其の方法に依る如何なる場合こ雖も直接組合の損こはならぬから斯る請求には應ぜられぬこ云ふのである、因に原告は二日更に上告した

蠅退治の宣傳ビラ

京城府では曩に蠅退治を實施して多大の効果を收めたが更に今年は左の如く印刷した美しい宣傳ビラを撒布して徹底的に蠅の根滅を期する方針であるこ

蠅狩の勸め

一匹の蠅は秋までに廿五億こなり一匹の蠅には數萬の黴菌が附いて居ります故に今一匹の蠅を捕れば數百萬の黴菌を無くする譯です

蠅退治の歌

（一）小さい蠅こてあなどるな赤痢やチブスいろ〳〵の病氣の種は此が蒔く

（二）心合せて皆さんこ蠅のせいばつ致しませう、蠅を殘らず捕りませう。

心合はせて皆さんこ殘らず蠅を捕ませう

丸山さんが赤くなつて『由良さん此方……』

總督はスツカリ平民主義でれでんの横喰こ云ふ珍圖になる　各警察部長慰勞會の日

赤池警務局長が京城中の各道警察部長慰勞の爲め一日午後一時より景福宮內で野遊を催した此日は各道警察部長を主賓に大野軍參謀長前田憲兵司令官總督府各部局長警務局員等百五十餘名臨會慶會樓の池附近の新綠掬すべき畔に設けられた定刻から演劇、寄術等の餘興が幕を開けて抱腹絕倒の滑稽に一同を笑はせ午後三時過ぎ食堂開始四時模擬店を開き藝妓妓生の尤物が接待大に努めてゐた遅れた齋藤總督水野政務總監はフロック姿で打連れて臨み麥酒雜煮團子壽司おでんの各模擬店廻り最後のおでんやでは齋藤總督がおでんの横喰ひこ云ふ珍圖を公開してゐた處で茶目丸山事務官が先頭で『由良さん此方……』の鬼ごつこが始まり續いて綱引が始まるこ四角づくめの民情視察事務官張憲植氏までが赤くなつて綱引に交ると云ふ有樣最う一同が歡を盡して大歡び午後六時一同聖壽萬歲を高唱して散會した

李堈公を待つ　軍司令部

執務室は司令官の隣室

李堈公殿下には四月二十九日附を以て朝鮮軍司令部附を仰せ付けられ愈數日中に御登廳實務を執らせらるゝこことゝ相成つた軍司令部では殿下の御執務室を選定し數日前より準備して居る御執務室は大庭軍司令官執務室の隣室を充つるこことし金色燦爛たる花模樣のタツプス張の安樂椅子や絨氈を敷き込み淸らかな裝飾は遺憾なく施され殿下の登廳を待ちごうしそうである

李鍝公　乘馬御稽古

李鍝公殿下は今年漸く十歲の御幼冲にして鍾路小學校三年生御在學中にて成績良好にてあらせらるゝこここは一般周知のこことなるが御生父李堈公殿下に似られてか昨年來乘馬御稽古の御希望ありしが此程漸く御許しありしを以て京城乘馬俱樂部に於て駿馬二頭を選擇して御稽古を始められたる由なるが一週日を出でずして御上達の程教師をして驚嘆せしめ居れりこ

街上悲喜

不逞漢發砲

平安北道楚山警察署巡察隊は廿九日管內の道路上にて擧動不審の四名の不逞漢に遭遇し誰何したる處突然發砲せるより巡察隊も應射して大格闘の末二名を射殺し二名を逃走させたが急報に接して附近各駐在所では極力逃走せる不逞漢檢擧に努め翌卅日前記二名の內一名を逮捕し一名を射殺したりこ

拳銃押收

平壤舊市街の大格鬪　不逞團の

去る四月廿四日未明、平安北道警察部では支那吉林省白山支團より特派されたこ稱する軍資金募集員三、團員女十三名の不逞漢が平壤に潛入せるを探知して平壤舊市街にて大格鬪の末、十六名全部を逮捕シベーヤード式拳銃一、寶包其他不穩文書等を押收したりこ。右に關し警務局の田中事務官は語る『滿洲に根據を有する二千の不逞鮮人團が漸次南下云々の前書で平壤の事件を誇大に云ひ觸らすものもあり二三新聞に見ねたので新聞には適當の處分をしましたが事實は極下らない事件です吉林の白山支團こ云ふ不逞團隊は知らないが實數は多くても二三百の團員しかない筈であるから二千ナンテ全く虛言です其上に南下朝鮮に侵入し噂も噂だけで未だ何等事實に現れてゐません』

竊んで呑む

市內黄金町三の三三孫琪默（二九）全北順昌郡金學洙（二七）は共謀して貫鐵洞一六一金萬德方に侵入白箱紗女裝外十二點價格約百圓を竊取した前孫は三月上旬金が竊取して來たスリツパ五圓を茶屋町李枝焕に賣却其金を蕩盡した外同一手段で數回に入質數十圓をした竊盜及び家宅侵入罪で三日鍾路署より檢事局に送られた

龍山の火事

去る四月三十日午後十一時二十分龍山陸軍官舍內佐藤牧支店より發火し幸ひに半燒にて消し止めたるが發火の原因は店員某が提灯に點火したる儘倉庫に置き忘れ又卷煙草の吸殼より失火せりこも云ふ損害額約八千圓にて火災保險金一萬圓の契約ありこ

驛派出所着工

特志の寄附金に依て南大門側に建築される本町署南大門派出所は愈基礎工事に着手したので六月頃には竣成するさうである同派出所は石造で內地にさへ餘て見ない位な宏壯なる建物であるこ

講演會

講演者、江原素六氏

演題、『未定』

場所、高等女學校

時日、三日午後八時より

主催　修養團京城支部

後援　京城日報社

人とアツマリ

◎鍾路署射擊會　鍾路署では四五兩日に亘り高陽郡恩平面弘濟院內里陸軍射的場に於て射擊會を催し成績の優秀なる者には賞與すこ

◎聯隊創立記念祝典　龍山野砲兵第二十六聯隊にては第一期聯隊の完成を告げたるを以て來る九日創立記念祝典を擧行すべく當日は京龍官民百餘名を招待して大宴會を開き餘興其他の催しあるべしこ

◎上澤亭招宴　最近著しく發展しつゝある新龍山三角公園附近には未だ適當な料亭の設備がなかつたので這般上澤亭こ看板を押し揚げ龍山一流こ輕便なる洋食店を兼ね大々的に開業し一日夜披露宴を開き實業家及び新聞記者等を招待した

◎城南發展協議會　龍山市內の發展は近時著しく漸次大京城建設の氣運に向ひつゝあるが新龍山の主なる有志は五日午後六時より料亭新白水に會合し京城以南全體を總括する城南發展策を協議すべしこ

◎仁取支配人逝く　仁川米豆取引所支配人荒木綱太氏は二日午前二時急死したるが葬儀は四日午後五時同地龍巖寺に於て執行の筈

エピソード

一日午後四時頃奬忠壇時計商組合運動會場に於て運動競技中三百碼の審判の不信に競技者及聲援隊は憤慨しそれに野次も參加して時ならぬ混雜を呈したるが幸ひに本町署吉村署長長岡警部の仲裁にて競技を再び行ひ無事治まりたるが一時は酒氣を帶びたる群衆の事こて凄しい有樣だつたさうだ。

勞働祭

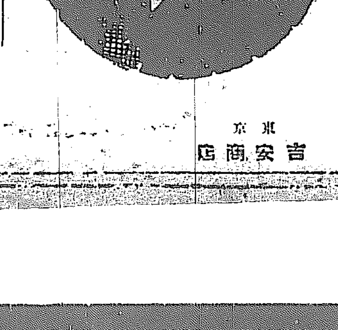
二萬人の群集示威開始

山口正憲氏一派の立憲勞働黨は一日上野公園兩大師前に勞働者大會を催したるが會場には紅白の幕を巡らし數旒の幟は若葉に茂る山上に流れ朝來群集は蜂々こ詰かけたり當日の會は最近庚申俱樂部より入黨せる南鼎三氏の祝賀會を併せて行はれたる事こて同氏はモーニング姿にて自動車を飛ばして馳せ附け山村、奥村、藤島各氏の演說あり會は午後三時を以て終り一萬餘の群集は自動車三臺に分乘せる首領連を先に萬世橋より鍛冶橋に出で日比谷の正門に進みたり又芝浦の鐵工業組合其他各團體も祝賀會を了り午後一時時計工組合を先頭に二萬餘の勞働者は隊伍堂々大示威行列に移れり

◆群集殺氣立　芝浦の行進隊にては神田松住町より電車通りに出でたるより之を阻せんこしたる警官隊百餘名は行手を遮ぎ行進隊の先頭は之に反抗し警官のため行列者は散々に毆り飛ばされたり又鈴木文治氏は上衣を警官隊のため剝ぎ取られ且つ散々に毆られたり斯くて群集は甚だしく殺氣立ちたるも結局警官隊の命に服從するの餘儀なきに至れり

◆婦人連檢束　芝浦より出發せる一行は二時半上野廣小路に到着せり其際同所にては群集を交ぜて二萬以上に達し一行は上野署の警官に行手を閉され喧噪し遂に官隊は三百餘名に增加し遂に大格闘を演出し勞働者多數は溝に投げこまれ押し込まれ赤瀾會婦人連は一名を殘して全部檢束せられ他にも檢束者十數名あり友愛會の佐藤會長は東照宮鳥居前にて散會を宣したるも群集は益々增加し往來さに山下は人垣を築き電車は行列をなして停滯せり（東京電報）

◆大阪の形勢　萬國勞働者一定の祝日こせる勞働祭當日は來れり此日五月一日午後一時開會せらるべき管の中の島公園には降りみ降らずみの空にも拘らず午前十一時こ云ふに大阪電業員、工場會員外十二團體の會員相前後して繰込みたる外關西勞働組合京都支部長奥村信之助氏の率ゆる京都西陣織組合員及び金屬工組合員約二百名は大阪に合して五千餘名の勞働者は音樂堂を中心に思ひ〳〵の場所に陣取り勞働歌を合唱し時の至るを待つ愈午後一時、時に友愛會の西尾末廣氏の開會の辭によりて會は開かれ電業組合の木村孝太郎氏登壇宣言規約を朗讀し伸銅組合の安藤國松氏一場の演說あり工場組合の八木新一氏勞働者のしるべき途につき指示的演說を試みて會を閉し工場會長八木信之助氏指揮の下に大旗を先頭に各自三角形の小旗を手にし一大示威運動を行ふべく行列を作り同公園より浪華橋を東に進み天王寺公園に至り思ひ〳〵の氣勢を揚げて散會せり



清新な麥の匂

輕快な冠り心地

夏　麥帽は……

最高級の評判ある

日ノ出向鳥印

麥帽子を召されよ

登錄商標

REGISTERED

近來極めて類似せる商標を粗製品に附し販賣致居り候者有之哉に聞及び申候御購求之節は何卒特に商標御注意御願申上候

各地有名洋品店にあり

東京　吉安商店

年利百廿割

新聞名記入御中越次第說明書送呈

▲比類なき株式期米必勝法

▲資本こ相場こ對比せる神秘的方法……卅年苦辛の大發見

▲絕體損失なし…失敗の時は全部辨償す

▲此法によれば明治廿年來毎月五拾圓で五拾圓の利益を得て居る（年百廿割）

▲參百圓の資金で半期に五千圓の儲けた實績を說明書に示す

▲初心者も失敗者も來れ

▲短時日に成金こなる

▲五拾圓出資……一期間（六ヶ月）參百圓こなす確信あり

大阪市北區宗是町二番地　大阪證券商事株式會社內　特別事業部

（特別事業部用）電話北長[illegible]　振替大阪[illegible]

拜啓小生儀二十年間シンガーミシン會社に監督又は補佐役こして勤續罷在候處今回同社を辭し楠商店ミシン部を專管致すこここに相成候間何卒倍舊の御引立てに預り度偏に奉希上候

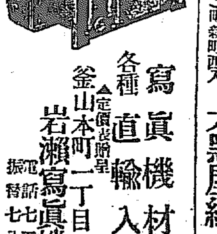
大正十年五月一日

京城鍾路二丁目二十七番地

裁縫機械針油部分品　各種萬年筆卸小賣業

楠正吉

楠商店　電話一三三八番　振替京城二二〇〇番



寫眞機材料　各種直輸入

▲定價表贈呈

釜山本町一丁目

岩瀨寫眞機店　電話七五五番　振替七八八番

京染は御注文は各地　大黑屋

（特約店なき地方は）京都下長者町新町西入（御望みに依り約す）

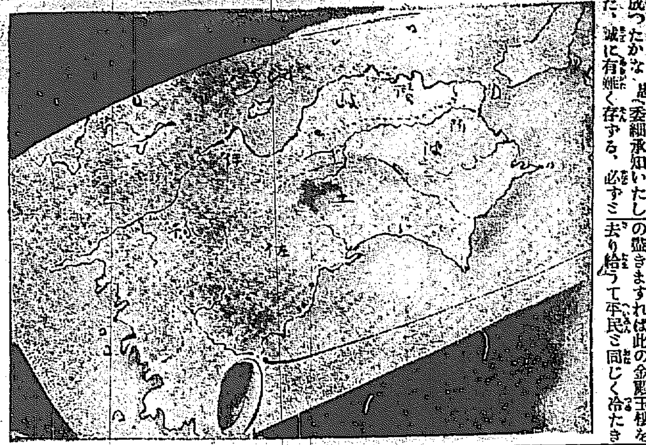
大黑屋總本店

慶安太平記

第一七三回　小金井芦洲講演

……言葉を續けて　正『されば此合將軍家を我が手に得ざれば到底本望成就は容易ならず、此大役を荷うて立つは其許一人の外になし、斯ることは往々漏れ易きこと故心一つに秘めておやり下され如何でござる』と諄々と說き立てられ、今まで朱の如き面色を致して居りましたのが追々と和らいで忠彌盛澄兩手を疊に突き　忠『ア、ア先生、成程コリヤ大役……斯るべしとも露知らず束の間にても先生をお恨み申したは拙者の不敬、御許し下されたい　正『お解りに相成つたかな　忠『委細承知いたした、誠に有難く存ずる。必ずともに將軍を奪ひ奉るでござらう』是は正雪が事を擧げるといふことに就て忠彌一人には持て餘して居りましたのです、事の破れが萬一あつたとすれば先づ忠彌からだ、早く何とか始末を付けたいとは思つたが好い折がない、忠彌だけならどうでもなるんですが、丸橋と刎頸斷金の交りをいたして居る柴田三郎兵衛といふ人は又と得難き才智兼備の人でございます、忠彌を失へば此人も失はなければならない、柴田を失ふことは正雪何んとしても忍ぶことが出來ませぬから、ツイ今日に及びました、そこで斯んな體の好い事を申付けたので、さうして如何に城內が混亂をして將軍家がお立退きになればと言つて、たつた一人の忠彌に發ひ取れる譯はございません　體よく大勢の中で殺して仕舞はうと言ふ策略であります、偕て此の丸橋忠彌と言ふ人の先祖を尋ぬれば、唐、秦の始皇帝の家來に徐福と言ふ者があつた　御承知の如く始皇と言ふ方は亂暴狼藉を極めた人で書物を燒く儒者を地中に埋めたと申します　古い川柳に

秦の儒者天なる哉と穴で言ひ



とある位で、彼の支那に有名な萬里の長城といふものがあるが是れは此の始皇帝が作つたものであります徐福は始皇帝に向つて『當君は今世界に敵なく、四百餘州を掌に握り給ひ、何一つ御不足はございませんが、爰に何人でも思ふやうにならぬのは壽命でございます、一度命數の盡きますれば此の金殿玉樓を去り給うて平民と同じく冷たき土塊の中にお這入りにならなければなりませぬ、夫れに就ては御壽命を長く保たせ參らせなければなりませんが東に向つて蓬萊の國といふのがございます、此國には不老不死の良藥があると言ふことでございますから取つて參つて君に捧げ奉りたく如何なものでございませうか』始皇帝が感心致して『オ、去る名藥のあるならば汝參つて求めて參れ』と充分のお手當あり、そこで金銀財寶を山の如く船に積み家族殘らずを連れて蓬萊の國を差して支那を發した、此の蓬萊の國と言ふのは我が日本國で徐福は體好く秦の國の末路を悲觀して逃げて來たのであります、白晝公然財寶を抱へて騙け落ちをしたのは此男で、四國に來つて茲に足を留めましたが子孫が段々と繁殖した、秦と言ふ字はハタと讀みますから姓を秦と改め安住いたして居る、さて嘉吉應仁の頃ほひは世の中が麻の如く亂れ、俗に言ふ二十八天下群雄割據いたして居りました中にも徐福の子孫たる長曾我部宮內少輔元親といふ者は阿波の國から起つて土佐伊豫を討從へ四國を統一して非常の勢ひでございます然るに日本未曾有の英傑と言はれた羽柴筑前守秀吉、五畿中國を斬從へて、其餘勢を以て四國に向ひ宮內少輔元親を討つたが、其強勇に敵し難く元親は秀吉に降參をしたために土佐一國の領主の地位を保つことが出來たのであります

自働車召す時には
スミスをお忘れなく
箱型、幌型、勉強第一
電話三一五五番へ

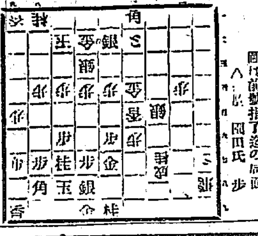
小間物
化粧品　卸　杵屋號
糸物類
京城本町一　電話二三四四
（地方ハ御望ニ依リカタログ進呈）

將棋新手合（完）

於龍山漢江池井八塚氏方棋樂會

飛落　七段△溝呂木光治（京城）
初段▲岡田朧藏（龍山）

圖は前號指了迄の局面



△五二銀▲同と△七三金▲六一銀△八二玉▲六二と△四七歩ナル▲同桂（チ）△同成桂▲六三と△五七成桂▲七三と△同桂▲七四角ナル△六八成桂▲同金△六九銀▲同玉△六七桂迄にて溝呂木氏之勝

溝呂木七段講評

▲（チ）同桂は惡し此處は勝敗に六三とと引くべし其時五七となれば七三とにて未だ奮鬪の餘地ありし

飯塚齒科醫院
本町一ノ一六（支那領事館前）
電話　病院一一四〇番　自宅九一番
院長　東大醫學部專攻　飯塚徹
副院長　東京齒科醫學士　飯塚喜四郎（目下米國留學中）
齒科醫　守屋保久

五月三日

（舊曆三月廿六日）

▲火曜日▲丙寅▲六白▲開▲爐中火▲佛滅▲室宿

▼六白▲變化多く進み過ぎ過ぎては後悔する日愼みを要す
▼七赤▲穩かな日怠らずば八分の利益あり開店旅行結婚其他吉
▼八白▲利得と人望を併せ得べく女子は出世の端緒にありつく
▼九紫▲逆轉の日活氣に乘じて妄進すれば失敗あり新事は見合
▼一白▲吉事續出の日他人の世話事を除く外は凡そ何事も大吉
▼二黑▲居ながらにして功成るの日商取引に吉但し散財を誡む
▼三碧▲諸事徒勞に歸し易く無益な事ある日新計畫控目吉
▼四綠▲周圍何彼と騷々しく利[illegible]の日
▼五黃▲瑞氣堂に滿ち諸事大發展の日養子養女を定むるも亦吉

金融組合總會

[illegible]……て本府より借入たる活動寫眞……而して二府十六郡聯合總會員は……を利用し之が宣傳を行ひたるに六、七百……一層の盛會を極めたる由其他の各二千……[illegible]

▲田庄京畿民給與額　[illegible]

○成歡署長更迭【成歡】成歡署長……[illegible]

處方を明記して其內容を公開せる
◎ミツワ家庭藥
小平理學博士監督製劑

特長
一、處方を明記して內容を公開す。
一、處方的確にして奏效顯著なり。
一、製劑精確にして效力一定不變なり。
一、藥品純良にして中毒の危險無し。
一、容器完全にして變質の虞無し。
一、內服藥は錠劑にして服用し易し。
一、價格低廉にして永く保存に耐ふ。

◎ミツワ家庭藥の種類

ミツワ健胃錠	ミツワ消化錠	ミツワ制酸錠	ミツワ緩下錠	ミツワ止瀉錠	ミツワ解熱錠	ミツワ驅蟲錠
ミツワ清涼劑	ミツワ解熱錠	ミツワ袪痰錠	ミツワ鎮咳錠	ミツワ結核錠	ミツワ人參錠	ミツワ[illegible]人參錠
ミツワ婦人湯藥	ミツワ婦人坐藥	ミツワ淋病錠	ミツワ治淋藥	ミツワ淋疾洗滌液	ミツワ點眼液	ミツワ鼻病液
ミツワ齒痛液	ミツワ含嗽錠	ミツワ咽喉錠	ミツワ鎮痛液	ミツワ殺蟲液	ミツワ養毛液	ミツワ腋臭藥
ミツワ撒布藥	ミツワ治痒膏	ミツワ制汗膏	ミツワ凍瘡膏	ミツワ潤膚膏	ミツワ凍瘡膏	ミツワ痔坐藥

小山田醫學士編　家庭治療法（全一冊）郵券にて金五拾錢を拂込あれば送呈す

酒及菓子類に因る胃の諸症を治癒すべき
◎ミツワ制酸錠
定價　百錠入　金貳拾錢　三百錠入　金五拾錢
主要成分（重炭酸ナトリウム、炭酸アムモニウム、マグネシウム、硼砂末等（詳細說明書記載））
適應症候　酒の惡醉、酒の過飲、宿醉、菓子類の過食、愛氣、噯氣、溜飲、食慾缺乏、食物停滯、消化不良、惡心、嘔吐、吐瀉、胃酸過多症、急性胃加答兒等。
▼如斯人は◎ミツワ制酸錠を用ふべし▲
一、酒に惡醉した人　一、菓子など甘い物を食べ過ぎた人　一、溜飲の起る人
一、酒を飲過ぎた人　一、食慾の無い人
一、宿醉した人　一、噯噫のする人　一、嘔氣のある人

蛔蟲蟯蟲等腸內の寄生蟲を驅除すべき
◎ミツワ驅蟲錠
定價　三十錠入　金壹圓　七十錠入　金貳圓
主要成分（サントニン、カスカラサグラダ流動エキス、センナ葉末、甘草末、（詳細說明書記載））
適應症候　蛔蟲、蟯蟲等腸內に於ける寄生蟲を驅除せんとする場合、是等寄生蟲の寄生し居る疑ある場合。
▼如斯人は◎ミツワ驅蟲錠を用ふべし▲
一、惡心や嘔吐を催して―　一、頭痛や眩暈がして―　一、食慾が減つて―
一、腹痛がして―　一、食餌が進み過ぎて―　一、或は下痢し或は便祕して―
腹內に蛔蟲や蟯蟲の寄生して居る疑のある人

痔疾のあらゆる種類に奏效確實なる
◎ミツワ痔坐藥
定價　六個入　金四拾錢
主要成分（鹽酸コカイン、タンノホルム、イヒチオール（詳細說明書記載））
適應症候　痔核、痔瘻、脫肛、肛門裂瘡、肛門內に瘙痒ある場合、肛門部に疼痛或は灼熱感ある場合。
▼如斯人は◎ミツワ痔坐藥を用ふべし▲
一、疣痔の人　一、肛門の痒い人　一、肛門から血が出る人
一、穴痔の人　一、肛門の痛い人　一、肛門の腫れる人
一、裂痔の人　一、肛門のはれつたい人　一、肛門の內或は外に結節のある人
一、脫肛する人　一、肛門の裂ける人

齲齒其の他に因る齒痛を止むる
◎ミツワ齒痛液
定價　一壜　金貳拾錢
主要成分（精製カンフル、クレオソート、メントール、丁子油、エーテル（詳細說明書記載））
適應症候　齲齒より起る疼痛、過熱過冷又甘味酸味の飲食物の爲に起る齒痛、其の他一般の齒痛。
▼如斯人は◎ミツワ齒痛液を用ふべし▲
一、齲齒の痛む人　一、冷い物の爲に齒の痛む人　一、酸い物の爲に齒の痛む人
一、熱い物の爲に齒の痛む人　一、甘い物の爲に齒の痛む人　一、齒齦の腫れて痛む人

口中咽頭の諸症を治癒するに必要なる
◎ミツワ含嗽錠
定價　百五十錠入　金參拾錢
主要成分（重炭酸ナトリウム、サリチール酸フエニール、クロールナトリウム、硼砂末、（詳細說明書記載））
適應症候　口腔粘膜腫脹、口內灼熱、口臭、口內炎、咽頭痙攣、咽頭疼痛、咽頭加答兒、齒痛、齒齦腫脹、齒齦炎、扁桃腺炎、熱性病等。
▼如斯人は◎ミツワ含嗽錠を用ふべし▲
一、口腔粘膜の腫れた人　一、咽頭の痛む人　一、齒齦炎の人
一、口中に熱のある人　一、咽頭加答兒の人　一、扁桃腺炎の人
一、口の臭い人　一、齒の痛む人　一、熱のある病の人
一、口內炎の人　一、齒齦の腫れて痛む人　一、傳染病を豫防したい人

全國到る處の藥舖其他にて取次販賣す。最寄に取次店なきときは本舖より直送す（郵券代用不苦）。取次販賣御希望。副業として確實有利。要賣品目錄及取次販賣規定申込次第送呈。
振替貯金口座東京七一〇　ミツワ石鹸發賣元　東京橋町　丸見屋商店
（4:3）

[illegible]化病院
京城明治町一丁目　電話二四番
內科　小兒科
入院隨意
每日五名を限り施療す
醫學博士　古城憲治

キヽメ早キ
りん病藥
リベール
りみ・いたみは特選リベール五日分でとまる
惡性用特製　五日分二圓　十三日分五圓
輕症用　五日分壹圓　十日分貳圓
送料內地十三錢海外四十五錢
大阪市東區道修町四丁目　發賣元　九條藥局
東京市[illegible]　竹村[illegible]
振替大阪六三番西三三番
●全國各藥店ニアリ
京城南大門通二丁目　特約店　新井藥店

天下の名釀

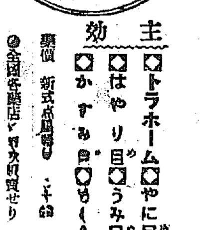
發賣元　仁川府本町　合資會社　增田屋商店
支店　京城南大門通五　增田屋支店

えゝ氣のみなもと
ほまれみそ
釀造元　仁川港　日本醬油株式會社

コレハ實に立派な目藥だ!!

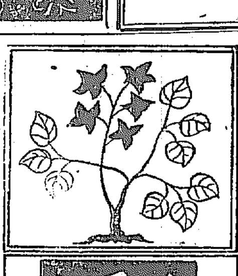
醫藥學の進步に伴ひ、深遠なる學理と、數多の實驗から、絕對の偉効ありと信認せられたる直治水は、今や智識階級から盛んに賞用せらるゝ、新時代の貴重なる眼科新藥である、

理想的の眼病良藥
直治水



主効
◎トラホーム◎やに目◎雪目
◎はやり目◎うみ目◎ち目
◎かすみ目◎[illegible]◎星目

藥價　新式點眼器付　二十錢　三十錢
◎全國各藥店に取次販賣せり
本舖　大阪市道修町　東京市箱崎町　丹平商會藥房

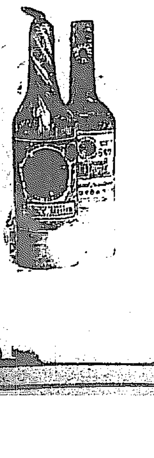


△婦人病に用ひ靈妙なる効驗あり△
人參に優る強壯劑
インヤウクワク
淫羊藿エキス
通稱三枝九葉草エキス
二十五日分一圓五十錢　三十五日分二圓　四十五日分二圓五十錢　送料內地（無料）外地十五錢
發賣元　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番
特約店　山岸天佑堂　北島藥店

赤玉ポートワイン

近來和洋各食堂に於て赤玉の一杯を呼ぶ紳士淑女が著しく增加して來ました此一事は國民健康上最も慶ぶべき現象で　斯くて赤玉の一杯が健實に實際的に愛用されて行くのは　蓋し現代生活の一進步であらねばなりません

朝夕の一杯
百藥に優る



……諸外國の女子の[illegible]を爲して來た各大學でも夫々[illegible]るが其の他の大都市に於て是が[illegible]設計畫をして居る所は神戸[illegible]る是れに就て文部當局は[illegible]女子の體操を許して居る[illegible]

國庫制度改正

會計法改正に依る國庫制度の改正は愈々來る十一年度より實施さるべき段取なるが之に伴ふ一般金融界に及ぼす影響如何と云ふに從來一般營業と截然區別を設けて數百萬圓の在庫金は如何なる場合と雖も流用を許されず徒らに死藏されて居たるものが此の改正の結果取扱ひ銀行の預金に編入され各官廳は其都度特種の小切手を以て支拂命令を發し得る手續に改められ從來死藏され居たる巨額の金は直に各種資金其他に利用され金融界を裨益すること多大なると同時に從來一課をなし頗る複雜を極め居たる手續が

普通預金

取扱ひと同様となるを以て最も簡便に處理さるゝの利便あり一見甚だ有利なる如きも之を仔細に考察すれば事實は之に反するが如くにして由來國庫金取扱に對しては特に日本銀行より取扱手數料を支拂ひ以て各歳入項の制限に從ひ各官廳別に出納せしめ

歳項制限

を嚴重に行ひ來りたる結果頗る複雜なる事務を執り來りたるものにして今回會計法一部の改正のみにて該歳項制限の撤廢さるべき筈なく從つて取扱に要する手數は依然として大規模にして複雜を極むべく從て便利に至りし難きに似たり

格差制限問題

內地米穀業者が鮮米格差制限撤廢の建議をなせるは一面に於て朝鮮米の內地移入排斥を意味せるものにて朝鮮米の將來にとりて誠に由々敷問題なるが內地食糧問題解決の關鍵を握れりと云ふ朝鮮米を內地米作の惡因により年毎に優待又は選待するは決して當を得たるものにあらずとし總督府當局に於ても夫々考究中なるが事情によりては正式の抗議を提出するに至るべしと

不渡手形倍增

京城手形交換所に於ける四月中の不渡手形は九十枚三萬八千七十六圓七十九錢にして之を三月中に比すれば枚數に於て五十一枚金額に於て二萬九百五十五圓の增加にして即ち倍增しの形勢にあり

朝郵今期業績（二）

更に各線の將來につき之が概況を述べんか（一）北海航路の內釜山浦鹽間線（命令）は浦鹽の內紛と間島の內紛と間島方面の不況により貨客の出入共に減少したるも北鮮各港の內地丈け大豆セメント鐵道用材漁品等の積貨は必らずしも惡しからず（二）浦潮敦賀線（命令）は財界の不況に連れ乘客は減少せしも

往航は大豆

其他出貨に住々諸他の盛況を呈し活牛の輸出も漸く復活の徵あり輸入品にありては繩叺、麻袋、綿布等漸く增加の趨勢を示し又仁川芝罘航路（私營）は鮮內米價の下落と北支一帶の饑饉とにより鮮米の出荷を促し[illegible]

社外風來船の來襲頻繁

務州阪神線（命令）は新航路なるより往航期より復航に於ては非常なる打撃を蒙りたるも航往には一朝鮮西海岸航路は相次て米豆粕棉花等の輸出品を取扱ひ克く社外不定期船に對抗して遜色なきを得たり更に二、東海岸各航路は命令に依る[illegible]線、釜山元山線及び私營に依る元山雄基線共北鮮一帶の

大豆が豐作

なりし結果各線を通じ其出貨盛況を極め鎭西大豆等出荷乏しからざりしも農產物の市價暴落により輸入は更に振はず乘客亦減少し三、南海岸航路は命令に依る釜山濟州島線釜山木浦線[illegible]不振の爲め荷動き少く乘客の往來も減少し

棉花海草類

の出貨は乏しかりしも結果作況良好に爲め一般に之を補ふ地勢上に荷客の移動少きを例とせり四、西海岸各航路木浦多島海線仁川海州線（私營）の各線を除きては至て何れも相當の成績を擧げ總收入金二百十八萬二千百十圓三十三錢なるに對し總支出金百八十八萬六千十三圓[illegible]差引二十九萬六千二百[illegible]圓を得之より償却金を控除する[illegible]一錢の益金を得たるなりと（完）

品評會第一日

京城生產品々評會第一日（五月一日）に於ける入場者は計四千二百三十二人にして一般に明治町は實用向の格安品多く漢陽商會の三五十錢位及世帶向の金物類等にして約千圓に達したりと而して褒賞授與式は今三日午後一時より同會議所內會議室にて擧行さる筈なり

鐘路金融業績

京城鐘路金融組合定期總會は去月三十日開會したるが昨春財界の大變動以來前理事吉林氏は金融の大勢を知らずして放漫なる貸附をなし一時組合の前途を氣遣ふ者ありしが去年七月より道廳合會にて業務の監督を嚴にし現理事洪采緣就任以來整理進行し相當の成績を擧げたるも結局七千五百圓の損失を招きたりと

總督總監參觀 生產品評會

一日午後三時齋藤朝鮮總督及び政務總監、西村殖產局長、工藤知事は京城商業會議所樓上公會堂に於ける京城生產品々評會に來場せるが美濃部商議會頭及び鈴木同副會頭の案內にて出品を仔細に參觀同四時退場せり

翌日渡立會期

京城現株市場の短期取引開始は仲買人組合と市場當事者間に於て商議を要するものありて立會開始の運びとならざるが市場側にては來る十日迄には是非とも立會開始をなすべき見込みなりと

實銀預金增加

朝鮮實業銀行の預金總額は二百八十七萬一千餘圓にして之を三月末に比するに五千萬圓の增加を示せり其理由は一般預金の增加と新會計年度の開始による公金取扱ひこに在り

京株受渡新記錄

京城現物市場は取引日々殷賑を極め京取株の如き時に波瀾を捲くこともあるも頑强に高値を維持し居るが二日受渡當日の總受渡額は八十九萬七千百枚に上り共に新記錄を作れり右の中大口は川崎仲買店の三十萬圓等なりと

木材運賃引下

木材運賃の値下に就ては安東縣平壤新義州方面の木材商より滿鐵京管局に對し昨年以來屢之を要請し來れるが最近內地行の木材に對しては其運賃を從來の率より二割引下げることゝして實行し居るも鮮內地方に移送さるゝものに對しては尙考究中にて引下を見るに至らずと

京城手形交換

京城手形交換所に於ける四月中の手形交換高は枚數八萬八千三百二十三枚、金額三千六百五萬八千九百二十三圓二十五錢にして三月中に比し枚數に於ては八千七百八十七枚、金額に於て二百四十三萬餘圓の增加なり

殖銀店長會議

殖產銀行支店長會議第一日は二日午前十時より同行假行舍に於て開催有賀頭取中村櫻井石井の各檢事其他各課長總督府よりは矢鍋理財課長臨席し先つ有賀頭取の訓示あり次いで諮問事項に移り金融調節に關する各地方支

▲度量衡器移入特許　京城府漢江通六番地伊藤大二郎に對し今回左記四種類の度量衡器移入特許を認可せられたり
度器、縮尺、巻尺、身長計量器、玻璃製、磁製、衡器、天秤、分銅

○鮮銀券日報　三十日現在左の如し

發行高	一〇四、〇七九、〇一五
正貨準備	五五、三三六、一五一
外發行保	[illegible]

○日銀報況　二十九日現在左の如し

發行高	一、二一八、〇三三
正貨準備	一、二二八、〇〇〇
發行保力	一二〇、〇〇〇
貸出高	七九、四九九

○京阪金利三十日現在左の如し

	東京	大阪
コール無條件	一四〇	一六、
翌日物	……	二〇、
六十日物	……	三、〇〇〇
普通割引歩合	二四〇	二七〇〇

金剛砂

▲『アノ男は近頃儲け出した』と云ふと『不正をヤッてるのではないか』と云ふ程に儲けると云ふこと、不正行爲とを結び付ける樣になつた▲此の神經過敏にも困るが世間がコンなに神經過敏にならざるを得なくなつたのにも困つる▲官に困た世の中だ▲京城府廳で行つた蠅の買上げは確かに効果はあらう▲かう云ふ仕事は何程神經過敏にやつても差支はない▲蠅の買上げをなすと同時に付屬箱を各戶に是非共備へ付けることにしたい▲或町內では通箱備へ付けの申し合をした▲暑氣は日に募る▲此の際金儲けより命が大切だ

工事の經過 正殿川村完成

豫定工事……正殿川村として木材[illegible]石六分此價格金五萬九千四百四拾[illegible]

中村與吉平　四月七日午後五時
[illegible]陸地近づくけん昨日朝より惚々の出頃が泛び出候。初航の人々[illegible]

株式（二日）

現株市場出來値

銘柄	前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
漢銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東拓	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
野土	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京電	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
寶興	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東亞	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紙	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝郵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
殖鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
漢陽	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
上取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京信	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	二日前場	三十日後場
鮮銀	二一八、五〇	二一九、〇〇
同新	四一、〇〇	四二、〇〇
東拓	五六、〇〇	五七、〇〇
同新	一五八、〇〇	一五八、〇〇
滿鐵	一二五、〇〇	一二五、〇〇
同新	二四、〇〇	二四、〇〇
東株新	一五二〇〇	一五三〇〇
東取新	一五一〇〇	一五一〇〇
京電	三〇五〇〇	三〇六〇〇
東電	四〇七〇〇	四〇八〇〇
朝紡	一三五〇〇	一三五〇〇
日紡	一六八〇〇	一六九〇〇

大阪株式

銘柄	二日 前場寄付	三十日 後場大引
大株	一三二、四〇	一三三、五〇
同新	九〇、二〇	九八、三〇
郵船	……	……
同新	五一、一五	五〇、一八
商船	六〇、〇〇	六二、〇〇
同新	二七八、九〇	二三〇、九〇
鐘紡	二〇七、〇〇	二九〇、〇〇
同新	一〇二、六〇	一〇二、〇〇
東紡	……	……
日綿	……	……
上取	七四、〇〇	七四、〇〇

銘柄	二日 前場大引	三十日 後場寄付
大株	一三〇、六〇	一三一、〇〇
同新	九八、八〇	九八、一〇
郵船	……	……
同新	……	……
商船	……	……
同新	……	……
鐘紡	二八六、九〇	二八六、一〇
同新	二七八、一〇	二七七、九〇
東紡	一〇二、〇〇	一〇〇、〇〇
日綿	一〇一、〇〇	一〇〇、九〇
上取	七四、七〇	七四、二〇

安東株式

	寄付	大引
二日前場 安取當先	一八、九〇	一九、〇〇

前場は低落

今朝の京取は前日來總督府の取締方針に就いて氣迷いに陷り利有筋は利抜きを急ぐ傾向ありて寄付早々十三圓五十錢とホンヤリと呈し跡十二圓と付きしも直ちに三圓十錢と引落されたるが二の週り安値は軟派の踏みを誘ひ四圓五十錢と始め更に五圓摑みを採み四圓五十錢と十錢安來週は五十錢 一圓六十錢安 の十錢を落せしも直ちに五圓臺に引返し更に六圓五十錢を探しが北邊南の大賣物に五圓四五十錢より十錢さ下押し大引四圓八十錢と打止一圓九十錢安 仁取今週は仁川筋の實彈壓迫に五十圓臺を割 り來週辛うじて節雜持を保ちし京信は休日前の三圓無謀買の祟りに四十圓九十錢と四十錢安に寄付跡玄人筋の賣物に二圓三十錢と跳ねたるが高値は賣物多く四十三圓と引け一圓八十錢安 二圓二十錢と引け一圓八十錢安 落に漸落し八二一圓四十錢と引け 方低落せり

後場は閑散

京取は前場南筋の大利食に今週保合來週一圓九十錢方の低落を告げたるが前場も引續きマチの利喰ありし今週三圓九十錢に寄り跡ダリく小弛み六十錢と引け九十錢方安く來週四圓五十錢と寄り五圓と跡れたるも買方の叫送りに四圓七十錢と押し八十錢と引け前場引値と同事を呈したるが軟派も未だ賣方が投げ出す樣なきより無時に突込みもならず見送日を待ち一先づ見送つて六十錢此鼻一先づ見送つて六十圓摑みの押目を待ち乃ち再び玉締めを策しつゝありさの咳に双方殆戒し勝ちに手控へられ後場は頗る閑散を呈せり乙部京信も亦前場低落後の反撥力もなく賣買が空虛なる丈け玄人筋は容易に手を染めず今週四十二圓二十錢と一本の値跡出合はず來週は二圓四十錢に寄り八十錢と跡れたるも再び四十錢戻して氣せき商狀に引け

京取見送り

京取は休日前六十六圓七十錢の新高値を付け休日明けの七十圓台は問題に非らずとの雰氣を呈せしか總督府取締新當局の取締方針なるもの傳へられるゝや其の中には可なり酷しき宇句ありて或は一大鐵槌下らんか狽する向ありて多少人氣の動搖を來したる相場ありしが一面冷靜に之れを考慮する時は現物市場取締法なるものは未だ中央政府に於いても確定せず目下研究中に屬するを以て如何に當局が財源に窮したりとて無謀なる改廢を加ふる事無かるべしと見るもの多く殊に朝鮮唯一の現物市場として昨今漸く發展の曙光を認め得たるは官民努力の賜にして今迄かに制度を變更するは朝鮮財界を攪亂する恐れありさされ今週三圓五十錢に寄り五圓ドタと上伸せしが高値は利喰筋の賣物に四圓五十錢と引け來週は引際大口利喰に四圓八十錢を高値に高一低の小波瀾を繰返せしが氣迷ひの裡にも押目は透かさずマバラに買集まるゝ有合あるゝ大手は此際當分見送りの態度を取り今一段の突込を待つて再び出動せんとする作戰なりと云はる

京信株低落

京信は玄人筋の掃攪策効を奏して高値四十七圓の熱狂相場を現出したるが高値に實抜けたる手筋の狼狽投げに二圓內外の低落を演じ今朝は今來週共に二圓內外の低落を演じ先三十事業の實質を考慮せる向は氣當を目標として賣抜けんとするものゝ如く期取引開業後と雖も三十圓以上のものにあらずと見做されて居れり

京城株式現物取引市場仲買人
京城府明治町
電話長一八〇八
振替　[illegible]
吉見株式店
信託部
株式金融に御便
御取引御利便
殖銀取扱

出來高記錄

休日前の後場より今前場の出來高は甲乙合せて二萬二千五百三十四枚に達し開業以來のレコードを作れり

安東取引所仲買人
㊥原田株式店
安東縣市通場
電話七四番・二七〇番
八六番・四〇番

本日の受渡

本日の受渡株は總數一萬六千九百七十四株代金八十九萬七千二百十二圓にて開業以來の新記錄を作れり（單位圓）

銘柄	株	金
京取	一〇、二八〇	六三七、三六〇
大新	三六〇	三四、九二〇
東新	一〇〇	一五、三〇〇
同新	六四〇	一四、七二〇
京信	九五〇	四〇、八五〇
朝紡	四三〇	八、一七〇
安取	三九〇	二二、八六〇
仁取	三四〇	四四、三五〇
滿毛	八〇〇	六八、八八〇
京城	[illegible]	[illegible]
上取	一七〇	八八四〇
同新	四六〇	三六〇〇
商銀	五五〇	二二八〇
京銀	四四〇	[illegible]
殖鐵	四〇〇	三六四〇
鮮土	五一〇	一五四〇
朝鐵	六〇	[illegible]
新東	二〇	三〇八〇
東拓	四〇	二二〇〇
鮮銀	二〇	一五〇〇
同新	四〇	[illegible]
京電	[illegible]	六〇〇
朝紙	[illegible]	[illegible]
安取	五、	九三〇
合計	一六、九七四	八九七、二一二

主要株歩ミ値段

前場

京取（今）六三、五〇　三、九〇　二、八〇　三、〇〇　四、〇〇　五〇〇……
京信（今）[illegible]

後場

京取（今）六三、九〇……
京信（來）四二、四〇……

現物仲買設置及場外取締報告

東株取引所仲買組合委員會は去る二十八日正午開會委員長南波禮吉氏より前日鄕理事長との會見顛末を左の如く報告せり
一、場外取締に關する今後政府の方針は取引所法改正案の外の方式に依る之が實施する法規の範圍内にて(一)大正十年より之を實行する
二、現物仲買人設置に於ての取引所定款變更の件は主務省に於て承認すべき定款の東株に就いて前して現物仲買人設置と現在の現物組合との關係共他方法に就ては更に協議する事とし午後一時半散會せり

米況（二日）

仁川期米 新甫不勢

今朝は天候宜しく米況持合の氣配に西山一派が克く買進み反對に當限なきも前日より實拂ひ賣方等もありて十錢方安く出合ひたるが新甫は前の新甫二十二圓五十錢と四十五丁の上鞘に發會せり

上鞘發會

大阪新甫二十七圓六十九錢より二十丁の中限より二十丁の上鞘に發會せり

▲第一節　當限來ざるも中九十三錢より七十五錢さ崩れ八十錢さ買方の賣手に軟派の追落を添へて二十一圓九十錢と崩れ先二十五錢さ崩

▲第二節　當限來ざるも中七十八錢より四十錢の賣い三十錢と小戾しせし戾り中限安に抑制されたるも押目待ちの買いに四十一錢さ小戾し

▲第三節　大阪九節五十六錢の高移りにて四十五錢と押せしも叫張り　▲第四節　當限來ず中小口の手詰めに當付け戾しに先三十一錢と擴張二十錢の買に八錢と跳返し六錢と手堅く引けたり

中限に牽制さる

前月の納會間際に到り東京のメッキリ安み賴みに軟派克く奮闘して二十二圓〇四錢さ崩し七錢さ不勢に打止めし場面は今朝も相變らず買氣引立ずも寄付の二十二圓と錢を高値に門たりは打破し悉く惡戰苦鬪の中先の鞘開きを見越して克く買進み來る人氣なるも何れ中限の相場の鞘が漸次低下せんとする有樣に牽制され一段の不勢は免れ難き傾向なりとの觀測なり

後場躍進

▲第一節　大阪前止め七十四錢の高移りを受け後寄八十九錢先一圓五十錢先一圓五十錢の十一圓七十錢先一圓五十錢

▲第二節　當限來ず中二十二圓十錢より五錢と押せしも大阪跡に寄付十四錢より十錢さ跳れ六十四錢と押せしも十錢

▲第三節　當限來ず中十四錢より十八錢先七十錢と始め二

先七十錢と始め二十錢と持上げ

▲第四節　當限來ず中十五錢より二十錢さ先六十四錢より九十錢と叩き八錢と返して引

▲第五節　當限來ず中二圓〇六錢より〇一錢と引合定〇二錢先六十一錢より五十錢と叩き八錢と返して引公定六十三錢

定期大豆 依然持合

期米新市の買人氣に刺戟されたる大豆は十三圓二十錢と寄付十九錢さ小弛みあり　▲第二節の買い十三圓十七錢より八錢と締りしも中の買物に伸び今日大引せり

寄付	一三、二〇　止め　一三、一八
高値	一三、二〇　安値　一三、一七
取組高	三千三百石
出來高	千六百石

期米雜觀

今朝は七限の新甫發會にて市場の人氣頗る緊張し郡邊に生彩を發する新居と共に當限から立合を始めるかと思ふ軟派より二十一圓七十錢までの買屢を發したで中限に移ると阪地の高移りに刺戟されて二十二圓二十錢の買屢を發し如き足腰の立ち兼ねる場付きとなつて居る十錢と奇値を定めて新市の賣物に脈せられ十錢方と云はれ小買の賣場にも實は先限の二十錢方と新舊物から出て居るなり

買藥觀を許さず

今後の新市としては[illegible]ない時期なれば荷動き閑散に由るも寡方に七分の附目あるは無論で當中は多額の買米を持ち數に於ても買方は鮮米の輸入防止策を講じて居る內地との連繫を保つて居ると京都方面に在つて手堅く

仁川米豆取引所仲買人
北島仲買店
本店電話長三一八番　二六番
二七番

硬派中堅持久平

中限に雙方眼合ひとなれる有力筋の態度を見るに今朝の不勢に乘じて軟派主方と目される伊藤より五千俵石の手仕舞をなし一面

ウより一萬餘石の賣

買方金太丸、小口提拔けを行ひたる模樣なるもの是れ

灯連の解商內

筋は依然として持久の方針を改めざるものゝ如く今前場の不勢にて小口投げ一巡の有樣なれば阪地さの鞘擴大の折柄にもあり餘り樂觀は出來難きも動もすれば先限の買人氣さ阪地の强硬に牽制され再び買方の鋒を以て復活さるゝや測り難し

仁川在米增加

仁川六銀行に於ける今二日現在の在庫米は三等合格六萬一千餘石地搵玄米一萬二千五百石にして前月二十五日調に比し二等合格一萬石

餘の增加

を示せるが之れ當中筋の手當米の廻着と內地方面への賣行不良なる結果にして玆仁川市場は鮮

京城正米市場

賣物相變らずながら內地正米安と期新市の不勢に精米筋の附合も定らず今朝は三等合格二十圓九十錢三十五錢地搵玄米二十九圓八十錢並二十圓五錢で人氣同く何れも目立たず二十錢と改良米五圓七十錢在の賣物もありて總體上期の弱きが如し分荷主一般が先高觀念に捕はれる際さて專ら此後賣物なきが如し

小麥

入荷は一日八圓二十九錢と持合ひ漸く反落付模樣なるも先京期麥市況も急に落付き模樣を呈して今朝も移せ

白米移出口不勢

船內移出口は出後漸次不勢に傾きて七圓摑み無へ-あり　・鮮許は相變らず賣買皆無の裡に十

大阪沖著の二十五圓七十錢見當

內地正米は下關弱持合ひ東京大阪又は神戶方面に出來たる氣配で居るなり

內地正米弱持合

▲賣買差引殘

	賣方	買方
㊤	五、一〇〇	一〇〇
㊥	一、〇〇〇	五〇〇
	七、五〇〇	一二〇〇

▲廿九日後場

○二日前場

寄付	二二、五五
止値	二二、三三
高値	二二、五五
安値	二二、二〇

前場公定値

一節	二二、四〇
二節	二二、三三
三節	二二、三三
四節	二二、三三
五節	二二、三三
六節	二二、三六

	當限	中限	先限
値段	二二、〇四	二二、六九	[illegible]
現在	一萬二千四百石	一萬五千八百石	一萬四千二百石
出來高	三百四十四萬六千六百石		

仁川正米

定期の不勢なりけれど正米は產地の下落りに反し賣行き鈍く鯛の爲め今朝は二三十錢安の三等合格二十一圓見當み唱へしが買人なく見送の姿なり

仁川米豆取引所仲買人
仁川海岸町
㊇仲買店
長電話二〇五番
九一六番

釜山正米

當島定期の一高一低に當市場さしたる鈍動を見ざるも休日明けの今朝は相當買氣の潜めるあり寄付强調を示したるも內地期米の軟弱氣配に伴れ二十錢安の三等神力二十二圓五十錢所にて約八千叺ばかりの商談出來したり大豆は連日頭保合の京釜線物十三圓廿錢所にて僅少の商ひ出來せり（二日）

群山正米

[illegible]

東京期米

	二日前場先限	二日後場先限
寄付	二七、七六	二七、七五
二節	二七、七四	八〇〇
三節	二七、六五	八〇〇
四節	二七、六〇	八〇〇
五節	二七、七九	【七】九〇
六節	二七、七四	九八

五月中二十一圓丁度同來限一圓三十九錢六月中限一圓六十錢（二日）

大阪期米

	二日前場	二日後場
當寄	二七、二一	二七、四〇
止め	二七、三〇	[illegible]
中寄	二七、四九	二七、六四
止め	二七、五〇	[illegible]
先寄	二七、六九	二七、八九
二節	二七、五三	二七、八八
三節	四九	八八
四節	四三	九五
五節	四二	九三
六節	五二	九七
七節	四九	九三
八節	五六	[illegible]
九節	六七	[illegible]

兵庫期米

	二日前場	二日後場
寄付	二七、七四	[illegible]
止め	二七、六五	[illegible]

下關期米

	二日前場	二日後場
寄付	……	……
止め	……	……

各地期米

	當限	中限	先限
二日前場 寄付	……	……	二五、九九
止め	……	……	二五、九九

三十日後場止め

東京	二七、三六	大阪	二七、五七
兵庫	二七、四四	下關	二五、一八
桑名	二七、七八	名古屋	二七、六八
熊本	二五、七〇	金澤	二三、七五

大阪三品

倫敦銀塊相場三十四片四分の三
米棉二十錢高

	二日前場寄付	前場大引
五月限	三五、一〇	三五、〇〇
六月限	三五、二〇	三七、二〇
七月限	三八、一〇	三八、一〇
八月限	三七、九〇	三八、〇〇
九月限	三九、三〇	三九、九〇
十月限	三九、三〇	三九、二〇

	二日後場寄付	後場大引
五月限	納會	
六月限	三二、一〇	三二、二〇
七月限	三二、八〇	三二、〇〇
八月限	三三、〇〇	三三、一〇
九月限	三三、五〇	三〇、五〇
二十月限	三〇、一〇	三〇、一〇

演藝案內

黃金町　黃金館　電話一六三七
來る四月二十八日より特別大興行　新劇女優になるまで全二卷　鷹の追跡 四卷　第七八篇　實錄忠臣藏 全十三卷　武士道一代　大村四郞五郞延十年間の苦心さ ……

喜樂館　本町一丁目　電話五九七番
四月廿九日より特撰三大映畫　勇み肌 全五卷　電ブライス 六卷　宮本武藏 全七卷 ……

大正館　電話八七三
日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店　當る四月廿九日より寫眞「バテー週報第三號」▲喜劇「キタ―の復讐」長尺 ▲新派 浮き沈み 全六卷 □第五回 暗黑の秘密 四卷 □舊劇 加賀の龍虎 全六卷

浪花館　明治町　電話二六〇
當る四月三十日より開演　東京より直行來京の名人と新人合同　浪界の急進團一行　▲吉田奈良丸 ▲浪花亭 ……

壽館　本町七丁目　電話二八五
新派　木村猛夫一座　第一 供養塔　第二 哀れな盲女　喜劇 大切 少女 ……

浪花座　本町九丁目　電車終點　電話三三八番
三回目演題　柳川春葉氏作　生さぬ仲 全七場

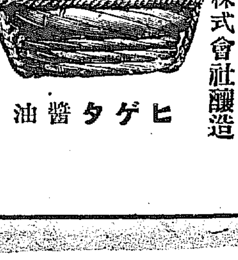
開業廣告
五月一日より組合業務開始
大正十年五月一日
鳥致院金融組合
(預金利子)
當座預金　日歩　……
据置貯金　一ケ年以內　年八分
定期預金　六ケ年以內　年八分五厘
貯蓄預金　……

玉突　歐米新式臺全部新調　開業
南大門五丁目　御成倶樂部

第三回配當分配金　大正十年四月一日迄に預けられたる方は百圓に付廿圓
第六回利益配當責任保證預り開始　五月十日より取扱ひます
勸業公債　口數に付年一割三ケ月間配當責任
以上をます
石井正忠商店
東京支店　神戶支店　廣島支店　伏見出張所
相談役　男爵　林忠一

醫化學器械藥品一式
藥種賣藥卸商
仁川本町　北島藥店
京城本町　北島藥店京城支店
電話七六番

南滿洲鐵道株式會社小荷物扱
大阪海上火災保險株式會社
國光生命保險相互會社
朝鮮京城府本町三丁目
京城代理店
藤富商會
社長　藤富國太郞
電話長三一九〇・二一〇八番

宮內省御用達

ヒゲタ醬油
千葉縣銚子港　銚子醬油株式會社釀造
代理店　京城明治町二丁目　山邑酒造株式會社京城支店
電話長八四九番・四五四番

衛生家の熱望せる　生搗精白米
絕對ニ石粉ヲ入レズ搗タ美味デ釜ノ殖ヘル德用米
京城黃金町一丁目　㋕石田精米所
大正館前　櫻井町賣場

防水布、雨合羽
新荷着
外套形、萬套形各種
厚子形、車用
雨傘、洋傘各種

鞄製造販賣
魔法瓶及中瓶取替
京城本町一丁目　高木鞄店
電話二三四番

天氣豫報

北部に高氣壓あり[illegible]一時曇るべし
二十八日正午 〇五、六八四

曙（あけぼの）

德田秋聲 作　近藤紫雲 畫

第一三四回　良人の悩み (6)

そして、彼女は自分の聲に押被せるやうに續けて『貴方が行つたのでは、迚も駄目ですわ。榮な者つて來つて、貴方に恨みを言ふでせうよ』

すると、辰衛はそれが又何となく寂しさうで、絢子や未亡人に會つたら、どんなにか泣いて取縋られるか知れないやうな氣がしてゐた。そして、其の事に不思議な悩さと興味とを感じてゐた。引き放されてからの絢子に會ふのが、何となく芝居じみた

一種の場面を彼に空想せしめた。

『ぢや、僕自身は行かん方が可いんですか』

『行つたら、貴方困るでせう。事によると、恥をかいて悄々歸ることになるかも知れませんわ』

『然うですかね』

『然うですとも。貴方が男なら此處のところは黙つて澄してゐなくちや駄目ですわ。自分で出向いて行くなんて、いかにも未練があるやうで、見つともないぢやありませんか』

『それも然うですな。では、それは絢子の方から、誰でも入れて來た場合にしませう』辰衛はここまで甘いか知れないやうな口吻を洩らしたが『しかし、あの女も自尊心が強いですからね』

『それは、來るものぢやありやしませんわ。貴方が假ひ一緒にならうと言つたつて……』

辰衛は不承々々にお須磨の言葉に從つた。さうして、久し振で其の晩は自分の寢床に就いたのであつたが、生れて以來それ程淋しい思ひをしたことは曾てなかつた。そして、獨り寢床に横たはつてゐると、今にも絢子のすらりとした姿がそこへ現れて來さうで、これきり縁が斷ねて了つたものとは、奈何しても思へなかつた。

辰衛は、此の七日ばかりの放浪で、腦が疲れた上に、神經も鋭敏になつてゐた。憤怒と自暴と失望とに混亂した頭腦が、お須磨の言葉で一時は幾らか慰められはしたやうなもの、さうして寂しい寢室の中に獨り寢てゐると、壓へつけられてゐるやうな頭腦が、自然に興奮して來て、苦しくて爲方がなかつた。

オキシヘーラー特約販賣　水標橋際白石商店　電話三四〇九

今までは愛と幸福とに輝いて見えた寢室が、今は火の消えたストウブのやうに冷たく空いものとなつて了つて、言ひ知れぬ孤獨の佗しさが、心に喰ひ入つて來た。

彼は堪られない寂寥を、酒にでも紛らすより外に無いと思つた。彼は無意識に寢床を下りて呼鈴を押して書生を呼んだ。

しかし、小山は直にはそこに姿を見せなかつた。四下はひつそりして、皆な寢靜まつてゐるらしく思へた。秋の半の冷氣が辰衛の腦にいつもよりも冷やかに迫つて來た。

此の一週間ばかりのことが次から次へと思ひ廻された。何よりも絢子のゐないことが、一番大きな刺戟を彼の腦髓に與へた。

『なんぼ何でも、其の子の妻を親が勝手に處分するなんて、なんといふことだ！』

辰衛は、先刻父の文平がいかにも平和らしく、否冷やかに、

運動生理の大家木村博士創製
運動用スパルタ
を御勸めします
京城本町　赤心堂
石井商店
電話長一五二八

假へば日常茶飯のことを始末するやうに言つた絢子のことが、電のやうに彼の頭腦を撃つた。

『それもみんな貴方を思ふからですよ。お父さんを惡く思つちやいけませんわ。』

さう言つたお須磨の言葉も、今の彼には少しも好意らしく取れなかつた。さうして彼女に說き伏されたやうな形になつてゐる今の自分の心を、假を振り返つて見て、辰衛は我れながら腹立たしさで胸が一杯になつた。

『なんといふ俺は意氣地なしなんだらう！』

さう獨り言つた辰衛は、また思ひ出したやうに、つと身を起して今度は邪慳に手近のベルを押した。

と、間もなく小山が、眠さうな顏をして入口に現れた。

『先刻は聞えなかつたのか？』

辰衛の聲はいつになく尖つてゐた。

人蔘手入
京城本町壹丁目　電話一四八〇番　一八七〇番
㋡津村兄弟商會

五の日十の日會句

○ 幼な兒ゆびざすは紅き春風　北斗 背
○ けんげ束ねこぼしつひに束ねず　坡 柳
○ 大工さんれんげうの日向汗して
杏の花折りに上り風が木なゆる　秋風嶺
○ あたり下崩やるさゝやきの海
春のうろみな持つ山脈よ泣かじ　浮碧樓
○ 一日白魚網干せし名殘なき星空
祈り終れば春の夜の灯の大きさ　邑 角子
○ 白い寢臺に落ちこんで春[illegible]
囚人[illegible]の明日も降らうとは
一夜の嵐が落ち櫻が白う咲いた　鳥 堂
—四、二〇—

川柳　　劍花坊

○ 姑
妾爭の若い時はと姑云ひ　平壤 楚江
ほめるかと思へば姑皮肉なり
添は嫁より若い姑なり
嫁姑よく〳〵因果同士なり　城南 志醉
○ 三面記事を賑やかし
新聞に腹を切らせる姑婆
○ 龍山 久瀬
嫁は隣で聞いて承知せず
煙管じうり〳〵と嫁の頭
光明々として嫁のアラ探し

新刊紹介

出版物に關する紹介は總て本社調査部宛の事

建築仕様積算法 上巻（工學士 久恒治助氏著）建築工事の設計及積算の二ツなすは一[illegible]（特價四圓八十錢東京日本橋區檜物町鈴木書店）

▲**外交時報**（三九七）支那鐵道の發達と借款團の新使命、對外政策如何、國際的軍備制限問題の史的研究、愛爾蘭問題其他（四十錢東京麴町區下二番町外交時報社）

讀者ちやん

▲私は兩手にいぼが御座いまして困つて居りますが[illegible]の御方は何卒本[illegible]じの御方は何卒本[illegible]にて御敎へ下さいませ（御願女）[illegible]▲生後四ヶ月黑セター種牡犬[illegible]二十七日朝紛失御見當りの御方は本町[illegible]電話二八六番へ▲市内某吉本屋では[illegible]定價を改正させるに[illegible]『金運用法』は同誌上に依ると九十錢[illegible]▲お客さん[illegible]（エム生）▲水虫でお困りの方は長谷川町の磁冷温泉が一番よろしい私も春になると水虫で困いますが四五日入湯すると癒ります（同病者）▲人相家[illegible]私は此年廿三年の青年ですが右の耳の直ぐ上に五寸釣の眼き位なホクロが一個有ります如何の運命か暗示し[illegible]か氣になつてなりません御手數乍ら京日紙上に於て公平貴殿なる人相の判斷なして頂へ度いと存しますが如何なものでせうか若し判斷して頂けば無上の光榮と存じます（運命論者）

聯珠競技（第七十五回）

先手勝　初段 川和田要石
　　　　初段 池田順一郎

〈白『廿二』の後黑、いろは』の勝〉七段内田更石評、白『二十』を『甲』に引いて『二十』に入るのが普通である

六	三	二	九	い	十
五	四	十	一	十	三
六	五	十	二	十	
七	十	五	は		
八	十	三	ろ		
十九	午	甲			

かぜ を治し ねつ を解き
發汗 鎭痛の 効力 強大なる
ジャシルシ 蛇印
安全第一のかぜねつ藥
アンチピリン丸
■主効 ❖かぜ、ねつ❖はしか❖はやりかぜ❖オコリ（マラリヤ熱）❖リウマチス❖頭痛其他熱病一切及熱の爲め疼痛ある諸症に特効あり
價二十錢より各地發賣
滿七歳以下のコドモのかぜ、ねつ、には小兒專門解熱新藥
オイン
を服用するに限る
價二十錢、三十錢、五十錢、一圓
▲全國各藥店に販賣

請合藥
有田
りん病　特別八円　並三円　送料十二錢
ばい毒　特別四円　並二円　特三円　送料十二錢
◎淋病藥主藥は治淋劑として◎梅毒藥主藥は驅梅内服藥として醫藥學上最有効と確定し歐米各大學病院等にて賞揚配劑せる高貴藥なるを保證す若し前述の證言に違へる事を發見せらるゝ時は分析料一百圓進呈
◎あらゆる治療を盡すも効なき患者は兎に角一度來談あれ
本舖 東京大阪 有田音松
發賣所 東京日本橋通四丁目 大阪心齋橋筋本町 有田ドラッグ
朝鮮發賣所 京城南大門外朝鮮銀行前 有田ドラッグ 長電話二三六〇
鮮滿專賣所
京城黄金町電車通
全 鍾路十字街
龍山三角廣場
釜山辨天町二丁目
群山東榮町
木浦榮町
元山本町二丁目
平壤郵便本局前
鎭南浦三和町
仁川宮町二丁目
大邱弓町停車場通
咸興本町二丁目
晉州大安洞
安東縣四番通五丁目
長春祝町五丁目六
奉天松島町
撫順高砂町二
滿蒙發賣所 大連岩代町磐城町角 有田ドラッグ
にせドラッグ　有田ドラッグ　有田音松にて藥を買取あれ
音松

KIRIN BREWERY COMPANY, LIMITED
ビールは酒に非らず藥なり
禁酒國たる米國檢事總長ドフアテイ氏が最近發表したる最も思慮ある意見なり
キリンビール
我國麥酒界中最モ歷史ヲ有ス
我國麥酒界中最新ノ設備ヲ有ス
明治屋

食前の一杯……
芳醇無比の美味
保健萬能の滋養
一杯は一杯より
元氣健康を增す
特に如斯き人は飲用せられよ
適用
神經衰弱の人　營養不良の人　精力衰退の人
食慾不進の人　手足冷性の人　貧血月經の人
ヒステリの人　不眠症の人　病後衰弱の人

美味 滋養
蜂印香竄葡萄酒
株式會社 近藤利兵衛商店 東京本町

京城　京義線　湖南線　馬山線　京仁線
[illegible]
大正九年十一月一日改正